

## 第78回分析化学討論会 研究発表プログラム

- ・この講演プログラム4月20日現在のものです。
- ・座長は当日に変更になる場合もあります。
- ・口頭発表の講演時間は、主題講演（公募）15分（講演12分、討論3分）、一般講演15分（講演12分、討論3分）、テクノロジーレビュー講演30分（講演25分、討論5分）、です。
- ・なお、依頼講演は原則として30分（講演25分、討論5分）です。講演分類を基に依頼した一般依頼講演も30分（講演25分、討論5分）です。
- ・ポスター発表のコアタイムは60分で、以下のようになります。
- ・すべてのポスター発表は体育館で開催します（詳細は会場地図を参照）。

[5月26日(土)]

午前 若手ポスター 掲示可能時間 10:30～12:00

コアタイム 10:45～11:45 (60分)

午後 若手ポスター 掲示可能時間 13:00～14:30

コアタイム 13:15～14:15 (60分)

午後 産業界R&D紹介ポスター講演（一般公開）

及びテクノロジーポスター講演

掲示可能時間 13:00～14:30

コアタイム 13:15～14:15 (60分)

[5月27日(日)]

午前 一般ポスター 掲示可能時間 10:30～12:00

コアタイム 10:45～11:45 (60分)

- ・講演の発表者（登壇者）に○印を付けています。
- ・主題講演（依頼講演を含む）の末尾には「\*」を、テクノロジーレビュー講演の末尾には「T」を付けています。
- ・ポスター発表の場合には、一般講演ポスター発表（テクノロジー・産業界R&D紹介ポスターを含む）は「P」、若手講演ポスター発表は「Y」と明記しています。
- ・なお、産業界R&D紹介ポスター講演の末尾には「S」を付けています。
- ・産業界R&D紹介ポスター（産業界ポスターと略）は一般公開です。
- ・本講演プログラムは講演申込者がオンライン登録したデータをそのまま掲載しています。
- ・会場の都合等で講演プログラムを変更する場合があります。

### 【 A 会 場 】

【第1日 5月26日】

座長 安達健太

【依頼講演】 A1001\* (9:30～10:00) リポソームを用いて水相を微小化することにより検出可能となる酵素一分子の安定性（山口大院創成）○吉本 誠

【依頼講演】 A1002\* (10:00～10:30) 磁場が拓く新しい粒子分析の世界（カワノラボ）○河野 誠・森 清香

座長 河野誠

【依頼講演】 A1003\* (14:30～15:00) スプレッドライヤによる機能性微粒子開発及びアプリケーションについて（ヤマト科学）○坂上 一彦・舟橋 純華

【依頼講演】 A1004\* (15:00～15:30) リキッドマープル工学：光駆動型物質運搬システムの構築（阪工大工）○藤井 秀司

[PC設定時間]

座長 東海林竜也

【依頼講演】 A1005\* (15:45～16:15) 金属サテライトナノ構造体の構造制御と有機溶媒センシング特性（甲南大FIRST）○赤松 謙祐

[PC設定時間]

座長 三浦篤志

A1006 (16:30～16:45) 光圧により形成したポリ(N-イソプロピルアクリルアミド)微粒子の顕微ラマン分光分析：分子量依存性の解明（阪市大院理<sup>1</sup>・阪市大複合先端<sup>2</sup>・阪市大院工<sup>3</sup>）○東海林 竜也<sup>1</sup>・藤原 華代<sup>1</sup>・松本 充央<sup>1</sup>・麻生 隆彬<sup>1,2</sup>・西山 聖<sup>3</sup>・堀邊 英夫<sup>3</sup>・坪井 泰之<sup>1</sup>

A1007 (16:45～17:00) 光ピンセットにより形成した温度応答性ポリ(N,N-ジエチルアクリルアミド) マイクロ粒子内部の顕微ラマン分光分析（阪市大院理<sup>1</sup>・阪市大複合先端<sup>2</sup>・阪市大院工<sup>3</sup>）○松本 充央<sup>1</sup>・麻生 隆彬<sup>2</sup>・東海林 竜也<sup>1</sup>・西山 聖<sup>3</sup>・堀邊 英夫<sup>3</sup>・坪井 泰之<sup>1</sup>

A1008 (17:00～17:15) ポリマーマイクロ相分離の海島構造を利用したSERS活性を有する金ナノ構造体作製法の確立（阪市大院理<sup>1</sup>・名大院工<sup>2</sup>・北大院理（総合化学院）<sup>3</sup>）○山西 大樹<sup>1</sup>・仲 翔太<sup>1</sup>・東海林 竜也<sup>1</sup>・亀山 達矢<sup>2</sup>・鳥本 司<sup>2</sup>・加藤 郁也<sup>3</sup>・村越 敬<sup>3</sup>・坪井 泰之<sup>1</sup>

【第2日 5月27日】

座長 塚原聡

A2001 (9:00～9:15) 磁気サニャック効果による磁性ナノ粒子の分散状態変化の検出（INSD）○渡會 仁・Ziyu Chen

A2002 (9:15～9:30) プラズモン誘起電荷分離の酸化サイト解析とキラル構造の光形成（東大生研）○立間 徹・齋藤 滉一郎・西 弘泰

A2003 (9:30～9:45) 近赤外レーザー誘起表面変位顕微鏡を用いた化学刺激に対する植物組織の成長と細胞壁の粘弾性の相関の解明（東理大理<sup>1</sup>・東理大理工<sup>2</sup>）○森作 俊紀<sup>1</sup>・大貫 仁碧<sup>1</sup>・橋本 研志<sup>2</sup>・朽津 和幸<sup>2</sup>・由井 宏治<sup>1</sup>

座長 立間徹

A2004 (9:45～10:00) 減衰振動磁場下における酸化鉄ナノ粒子のブラウン回転の観測（阪大院理）○魚谷 明良・諏訪 雅頼・塚原 聡

A2005 (10:00～10:15) 氷グレインバウンダリー電気泳動による不凍たんぱく質と氷の相互作用評価（東工大理）○稲川 有徳・岡田 哲男

座長 西直哉

A2006 (13:15～13:30) 単一エアロゾル水滴表面張力の非接触測定法（東北大多元研<sup>1</sup>・東工大理学院<sup>2</sup>・JST さきがけ<sup>3</sup>・広島大院理<sup>4</sup>）遠藤 拓也<sup>1,2</sup>・石川 京平<sup>2</sup>・福山 真央<sup>1,3</sup>・浦岡 将<sup>4</sup>・石坂 昌司<sup>4</sup>・○火原 彰秀<sup>1,2</sup>

A2007 (13:30～13:45) 単一エアロゾル油滴の相転移挙動のレーザー捕捉・顕微分光（2）（北大院総化<sup>1</sup>・北大院理<sup>2</sup>）○中島 僚介<sup>1</sup>・三浦 篤志<sup>1,2</sup>・喜多村 昇<sup>1,2</sup>

A2008 (13:45～14:00) 原子間力顕微鏡を用いた単一微小水滴の付着力計測法の開発（広島大院理）○石坂 昌司・新田 真司

[PC設定時間]

座長 石坂昌司

A2009 (14:15～14:30) 単一粒子の超音波浮揚を用いる zmol センシング（東工大理院）○宮川 晃尚・原田 誠・岡田 哲男

A2010 (14:30 ~ 14:45) 油水界面における金ナノロッド自己集合構造の分光エリプソメトリーによる解析 (京大院工) 高階 広樹・西 直哉・天野 健一・作花 哲夫

A2011 (14:45 ~ 15:00) 棒状および球状金ナノ粒子の疎水化法と単層粒子膜作製法の開発 (九大) ○高橋 幸奈・弥永 洋平・迫 敬往・山田 淳

## 【 B 会 場 】

### 【第1日 5月26日】

座長 作花哲夫

B1001 (9:30 ~ 9:45) 模擬燃料集合体加熱試験における材料分析を用いた評価手法の確立(1) 非移行型プラズマ加熱を用いた模擬燃料集合体加熱試験の概要 (JAEA<sup>1</sup>・日産アーク<sup>2</sup>・JFE-TEC<sup>3</sup>・化研<sup>4</sup>) ○阿部 雄太<sup>1</sup>・中桐 俊男<sup>1</sup>・山下 拓哉<sup>1</sup>・野呂 純二<sup>2</sup>・松島 朋裕<sup>3</sup>・川上 智彦<sup>4</sup>

B1002 (9:45 ~ 10:00) 模擬燃料集合体加熱試験における材料分析を用いた評価手法の確立(2) EPMA を用いた広範囲にわたる酸素及びホウ素マッピング分析手法の検討 (日産アーク<sup>1</sup>・JAEA<sup>2</sup>・JFEテクノ<sup>3</sup>) ○野呂 純二<sup>1</sup>・阿部 雄太<sup>2</sup>・山下 拓哉<sup>2</sup>・松島 朋裕<sup>3</sup>

座長 駒口健治

B1003 (10:00 ~ 10:15) 模擬燃料集合体加熱試験における材料分析を用いた評価手法の確立(3) LIBSを用いた酸素及びホウ素の評価手法の検討 (化研<sup>1</sup>・原子力機構<sup>2</sup>) ○岡崎 航大<sup>1</sup>・阿部 雄太<sup>2</sup>・Spaziani, Fabio<sup>1</sup>・中野 菜都子<sup>1</sup>・川上 智彦<sup>1</sup>

B1004 (10:15 ~ 10:30) レーザー誘起プラズマの平衡・非平衡性と発光分光分析の定量性 (京大工) ○作花 哲夫・本多 恭也・天野 健一・西 直哉

座長 早川慎二郎

【依頼講演】 B1005\* (14:30 ~ 15:00) 放射光X線回折による分子のフロンティア軌道の解析 (名大工応物) ○澤 博

【依頼講演】 B1006\* (15:00 ~ 15:30) XAFS法による固体触媒材料の局所構造、電子状態解析 (徳島大院社会産業理工) ○山本 孝

[PC設定時間]

座長 山本孝

【依頼講演】 B1007\* (15:45 ~ 16:15) X線吸収分光法でみるPd基合金の元素選択的な水素吸蔵特性 (広島大院理) ○石松 直樹

【依頼講演】 B1008\* (16:15 ~ 16:45) 金属酸化物半導体の局所的電子状態と構造 (広島大院工) ○駒口 健治

### 【第2日 5月27日】

座長 藤原学

B2001 (9:00 ~ 9:15) 500 mW 3D polarized XRF (Department of Materials Science and Engineering, Kyoto University) ○Bolortuya Damdinsuren・Tomohiro Sugino・Ryohei Tanaka・Jun Kawai

B2002 (9:15 ~ 9:30) レジスト塗布膜基板を用いる全反射蛍光X線分析法の基礎検討 (阪市大院工<sup>1</sup>・日本電子<sup>2</sup>) ○辻 幸一<sup>1</sup>・蓬田 直也<sup>1</sup>・小入羽 祐治<sup>2</sup>

B2003 (9:30 ~ 9:45) ニュースバルBL10を利用した絶縁性厚膜試料の全電子収量軟X線吸収測定 (兵庫県大院工) ○村松 康司・谷 雪奈・飛田 有輝・濱中 颯太・吉田 圭吾

座長 村松康司

B2004 (9:45 ~ 10:00) 粉末X線回折法によるSi<sub>3</sub>N<sub>4</sub>中の極微量未反応Siの定量 (明大理工<sup>1</sup>・リガク<sup>2</sup>) ○中村 利廣<sup>1,2</sup>・高野 亮太郎<sup>1</sup>・宮川 晃尚<sup>1</sup>・萩原 健太<sup>1</sup>・大淵 敦司<sup>2</sup>

B2005 (10:00 ~ 10:15) 高速度銅-高希釈(270 ~ 570倍)ガラスビードにおけるX線吸収効果 (東北大金研) ○中山 健一・我妻 和明

座長 辻幸一

B2006 (13:15 ~ 13:30) 極低角度入射ビームオージェ深さ方向分析法で得られたHfO<sub>2</sub>薄膜/Si基板構造のオージェデプスプロフィールの解析 (物材機構) ○荻原 俊弥・長田 貴弘・吉川 英樹

B2007 (13:30 ~ 13:45) 放射光マイクロビーム蛍光X線CT法による毛髪中微量元素の3D濃度分布解析 (広島大院工<sup>1</sup>・JASRI<sup>2</sup>・高知大教育<sup>3</sup>) ○近藤 涼介<sup>1</sup>・大和 拓馬<sup>1</sup>・本多 定男<sup>2</sup>・西脇 芳典<sup>2,3</sup>・早川 慎二郎<sup>1,2</sup>

## 【 C 会 場 】

### 【第1日 5月26日】

座長 竹井弘之

C1001 (9:30 ~ 9:45) 低周波数振動分光法を用いた生分解性ポリマーの光学活性添加物による結晶化抑制・促進効果の分析 (近畿大理工<sup>1</sup>・神戸大人間発達環境<sup>2</sup>) ○森澤 勇介<sup>1</sup>・池田 有理<sup>1</sup>・濱田 望央<sup>1</sup>・佐藤 春実<sup>2</sup>

C1002 (9:45 ~ 10:00) フロースルー型表面増強ラマン散乱検出システムの光学系開発 (右近工舎<sup>1</sup>・滋賀県大工<sup>2</sup>・北陸先端科技大<sup>3</sup>・産総研<sup>4</sup>) ○右近 寿一郎<sup>1</sup>・Balachandran Jayadevan<sup>2</sup>・John Cuya<sup>2</sup>・山本 裕子<sup>3</sup>・伊藤 民武<sup>4</sup>

C1003 (10:00 ~ 10:15) デュアルレーザー CRDS微量水分計測法の開発 (産総研<sup>1</sup>・コペルニクス大<sup>2</sup>) ○阿部 恒<sup>1</sup>・橋口 幸治<sup>1</sup>・Lisak Daniel<sup>2</sup>

座長 森澤勇介

C1004 (10:15 ~ 10:30) 特定利用状況を考慮したSERS基板：食品、農業、水産において (東洋大生命<sup>1</sup>・東洋大バイオナ<sup>2</sup>・理研<sup>3</sup>・ビーレフェルト大<sup>4</sup>) ○竹井 弘之<sup>1,2</sup>・岡本 隆之<sup>3</sup>・Armin Goelzhaeuser<sup>4</sup>

C1005 (10:30 ~ 10:45) 無機酸化剤による化学発光および増幅機構の検討 (阪工大工<sup>1</sup>・WDBエウレカ<sup>2</sup>・大阪府中学校教員<sup>3</sup>) ○藤森 啓一<sup>1</sup>・浅尾 弘晃<sup>3</sup>・坂田 優太<sup>2</sup>・森内 隆代<sup>1</sup>

座長 金田隆

C1006\* (14:45 ~ 15:00) pH応答性高分子の相転移を利用したマイクロ流体紙基板分析デバイスのフロー制御システム (慶大理工) 井上 歩美・蛭田 勇樹・高橋 有香・山田 健太郎・Daniel Citterio

【依頼講演】 C1007\* (15:00 ~ 15:30) Paper-based devices for antibody detection in whole blood using bioluminescent sensor proteins (Department of Applied Chemistry, Keio University<sup>1</sup>・Department of Biomedical Engineering, Technical University Eindhoven<sup>2</sup>) Tenda, Keisuke<sup>1</sup>・Van Gerven, Benice<sup>2</sup>・Arts, Remco<sup>2</sup>・Merkx, Maarten<sup>2</sup>・Hiruta, Yuki<sup>1</sup>・Citterio, Daniel<sup>1</sup>

[PC設定時間]

座長 浅野比

【依頼講演】 C1008\* (15:45 ~ 16:15) 紙デバイスの開発と実用化の可能性 (北大院工) ○渡慶次 学

座長 蛭田勇樹

【依頼講演】 C1009\* (16:15 ~ 16:45) 3Dプリントフォトマスクを用いたフォトリソグラフィ修飾法により創成した環境分析μPAD (山陽小野田市立山口東理大) ○浅野 比

【第2日 5月27日】

座長 田中秀治

【依頼講演】 C2001\* (9:00 ~ 9:30) 電気化学発光フローデバイスの検討 (九大院工) ○石松 亮一

【依頼講演】 C2002\* (9:30 ~ 10:00) 前処理技術向上のための固相抽出法の高機能化と流れ分析への展開 (愛知工大) ○村上博哉・井上 嘉則・手嶋 紀雄

C2003\* (10:00 ~ 10:15) 電気透析による緩衝溶液の生成とpHのフィードバック制御 (熊本大院先端<sup>1</sup>・熊本大院自然<sup>2</sup>・熊本大理<sup>3</sup>) ○大平 慎一<sup>1</sup>・Bhakti Dwi Yoga<sup>2</sup>・森 秀太<sup>2</sup>・伊藤 貴啓<sup>3</sup>・戸田 敬<sup>1</sup>

座長 大平慎一

C2004\* (13:15 ~ 13:30) フロー化学分析法による多成分測定システム構築 (Brawijaya Univ. Dept.Chem.<sup>1</sup>・高知大MGC JAPAN<sup>2</sup>・岡山大インキュベータ<sup>3</sup>・岡山大院自然<sup>4</sup>・山梨大生命環境<sup>5</sup>) Hakim, Lukman<sup>1</sup>・樋口 慶郎<sup>2</sup>・○本水 昌二<sup>3</sup>・金田 隆<sup>4</sup>・鈴木 保任<sup>5</sup>

C2005\* (13:30 ~ 13:45) SIAによる栄養塩分の分析 (2) (高知大地域連携<sup>1</sup>・小川商会<sup>2</sup>・MGC JAPAN<sup>3</sup>・高知大農<sup>4</sup>・岡山大インキュベータ<sup>5</sup>) ○樋口 慶郎<sup>1,2,3</sup>・島村 智子<sup>4</sup>・本水 昌二<sup>5</sup>

座長 竹内政樹

【依頼講演】 C2006\* (13:45 ~ 14:15) LEDとマイクロリングポンプを用いる小型で簡便な流れ分析装置の開発と応用 (山梨大院総合研究) ○鈴木 保任

[PC設定時間]

座長 樋口慶郎

【依頼講演】 C2007\* (14:30 ~ 15:00) ナフィオンチューブを用いる陰イオンのオンライン濃縮/除去デバイス (徳島大院医歯薬<sup>1</sup>・徳島大薬<sup>2</sup>) ○竹内 政樹<sup>1,2</sup>・島田 祐依<sup>2</sup>・吉川 遥<sup>2</sup>・石嶺 希一<sup>2</sup>・三木 直之<sup>2</sup>・田中 秀治<sup>1,2</sup>

## 【 D 会 場 】

【第1日 5月26日】

座長 薮谷智規

D1001 (9:30 ~ 9:45) 高濃度の種々の酸の存在下でのクーブルラズマICP-MSにおける減感メカニズム (三菱マテリアル中央研) ○Mohammad, Shabani

D1002 (9:45 ~ 10:00) NMIJ鉄同位体標準液開発に向けた同位体比測定に関する共同比較試験 (産総研計量標準総合セ<sup>1</sup>・産総研地質調査総合セ<sup>2</sup>・地球研<sup>3</sup>・琉球大理<sup>4</sup>・環境科学技術総合研<sup>5</sup>・秋大院理工<sup>6</sup>・東大院理<sup>7</sup>) ○野々瀬 菜穂子<sup>1</sup>・鈴木俊宏<sup>1</sup>・三浦 勉<sup>1</sup>・荒岡 大輔<sup>2</sup>・下田 玄<sup>2</sup>・申 キチヨル<sup>3</sup>・新城 竜一<sup>4</sup>・高久 雄一<sup>5</sup>・福山 繭子<sup>6</sup>・平田 岳史<sup>7</sup>

D1003 (10:00 ~ 10:15) 多点レーザーアブレーション-ICP質量分析装置による固体試料中の高感度迅速バルク組成分析手法の有用性 (サーモフィッシャー<sup>1</sup>・東大院理<sup>2</sup>・京大院理<sup>3</sup>) ○黒木 康生<sup>1</sup>・榎野 好岐<sup>2</sup>・大林 秀行<sup>3</sup>・平田 岳史<sup>2</sup>

D1004 (10:15 ~ 10:30) 多点レーザーアブレーション-ICP-MS法を用いた固体試料の標準添加法による元素定量分析法の開発 (東大院理<sup>1</sup>・サーモフィッシャー<sup>2</sup>・京大院理<sup>3</sup>) ○榎野 好岐<sup>1</sup>・黒木 康生<sup>2</sup>・大林 秀行<sup>3</sup>・平田 岳史<sup>1</sup>

D1005 (10:30 ~ 10:45) ICP-MSのリアクションセル内における硫化水素の反応特性 (産総研<sup>1</sup>・アジレント<sup>2</sup>) ○朱 彦北<sup>1</sup>・中野 かずみ<sup>2</sup>・鹿籠 康行<sup>2</sup>

座長 鈴木美成

【依頼講演】 (一般依頼) D1006 (14:30 ~ 15:00) レーザーアブレーションICP質量分析法による無機元素・同位体の定量分析 (JAMSTEC) ○木村 純一

【依頼講演】 (一般依頼) D1007 (15:00 ~ 15:30) ICP分光分析用ネブライザーの設計開発 (産総研) ○稲垣 和三

[PC設定時間]

座長 稲垣和三

【依頼講演】 (一般依頼) D1008 (15:45 ~ 16:15) タンデム四重極型ICP-MSを用いた金属の網羅的解析と環境化学への応用 (島根大) ○鈴木 美成

D1009T (16:15 ~ 16:45) ナノ粒子分析における高分解能 ICP-MS AttoM ES の特長と性能 (アメテック<sup>1</sup>・Nu Instruments<sup>2</sup>) ○高橋 隆子<sup>1</sup>・Phil Shaw<sup>2</sup>

[PC設定時間]

座長 岡本泰明

D1010 (17:00 ~ 17:15) ICP-MSによる鋼中極微量Te定量のための前処理法の検討 (新日鐵住金) ○平田 純一・相本 道宏・板橋 大輔

D1011 (17:15 ~ 17:30) ICP-MS/MSを用いた<sup>31</sup>P分析における多原子イオン干渉除去機構の考察 (その2) (アジレント<sup>1</sup>・アジレントインターナショナル<sup>2</sup>) ○溝渕 勝男<sup>1</sup>・山田 憲幸<sup>2</sup>・行成 雅一<sup>1</sup>

【第2日 5月27日】

座長 馬渡和真

D2001 (9:00 ~ 9:15) 真空紫外波長領域を用いたICP発光分光分析の応用 (日立ハイテクサイエンス) ○夏井 克巳・添田 直希・並木 健二

D2002 (9:15 ~ 9:30) ICP質量分析計によるナノ粒子分析: 信号プロファイルは何を意味するのか (東大院理) ○山下 修司・吉國 由希久・平田 岳史

D2003 (9:30 ~ 9:45) ゼル-ゲル法によるシリカ薄膜パターンの作成と毛管流流路としての利用 (弘前大院理工) 九翟 恭平・四戸 健太・北川 文彦・○糠塚 いそし

座長 糠塚いそし

D2004 (9:45 ~ 10:00) ポリエチレングリコール鎖を添加したポリジメチルシロキサン表面の特性とマイクロ水滴生成応用 (東北大多元研<sup>1</sup>・JSTさきがけ<sup>2</sup>・モスクワ大<sup>3</sup>・北大院工<sup>4</sup>) 福山 真央<sup>1,2</sup>・Mikhail Proskurnin<sup>3</sup>・渡慶次 学<sup>4</sup>・○火原 彰秀<sup>1</sup>

D2005 (10:00 ~ 10:15) Microfluidics-based super-resolution microscopy enables nanoscopic characterization of blood stem-cell rolling (KAUST) Karmen AbuZineh・Bader Al Alwan・Jasmeen Merzaban・○Satoshi HABUCHI



座長 久本秀明

D2006 (13:15 ~ 13:30) 拡張ナノ流体デバイスによる単一生細胞タンパク分析システムの開発 (東大<sup>1</sup>・東大病院<sup>2</sup>) ○中尾達郎<sup>1</sup>・嘉副 裕<sup>1</sup>・森川 響二郎<sup>1</sup>・吉崎 歩<sup>2</sup>・馬渡 和真<sup>1</sup>・北森 武彦<sup>1</sup>

D2007 (13:30 ~ 13:45) 拡張ナノクロマトグラフィーのためのグラジエントシステムの開発 (東大院工) ○清水 久史・豊田 晃与・馬渡 和真・北森 武彦

D2008 (13:45 ~ 14:00) 光回折を利用した拡張ナノ空間における非蛍光性分子の検出法の最適化と性能評価 (東大院工) ○津山 慶之・馬渡 和真・北森 武彦

[PC設定時間]

座長 火原彰秀

D2009 (14:15 ~ 14:30) 4級アンモニウム化光重合性アクリルアミドゲルを用いる陽イオン性試料のオンライン濃縮マイクロチップ電気泳動法の開発 (近畿大薬) ○山本 佐知雄・岡田 風花・木下 充弘・鈴木 茂生

D2010 (14:30 ~ 14:45) 疎水性色素液体：極限色素濃度PVC膜センサーの開発とマイクロ流路デバイスへの展開 (阪府大院工) ○水田 翼・末吉 健志・遠藤 達郎・久本 秀明

D2011 (14:45 ~ 15:00) デザイナブル・デジタル電気泳動デバイスを用いる多次元電気泳動法の開発 (阪府大院工) ○末吉 健志・青木 優太・宇和川 悠己・遠藤 達郎・久本 秀明

## 【 E 会 場 】

**【第1日 5月26日】**

座長 紙谷浩之

E1001\* (9:30 ~ 9:45) フローサイトメトリーの高感度化を目指した細胞の蛍光標識法 (九大院工<sup>1</sup>・九大院システム生命<sup>2</sup>) ○森 健<sup>12</sup>・登 貴信<sup>1</sup>・川村 真朱美<sup>2</sup>・本部 大輝<sup>2</sup>・岸村 顕広<sup>12</sup>・片山 佳樹<sup>12</sup>

E1002\* (9:45 ~ 10:00) 前立腺特異抗原の高感度検出のためのポストインプリンティング修飾分子インプリントポリマーセンシング材料 (神戸大院工) 佐伯 哲郎・砂山 博文・○高野 恵里・香門 悠里・北山 雄己哉・竹内 俊文

E1003\* (10:00 ~ 10:15) 抗体融合分子インプリントポリマーによるインタクトエクソソームの高感度センシング (神戸大院工) 森 貴翔・高野 恵里・北山 雄己哉・○竹内 俊文

E1004\* (10:15 ~ 10:30) 好熱性細菌由来タンパク質ナノカプセル Encapsulin の大量発現系構築と特性解析 (秋田大院理工<sup>1</sup>・東農工大院工<sup>2</sup>) ○尾高 雅文<sup>1</sup>・野中 衛<sup>1</sup>・松村 洋寿<sup>1</sup>・野口 恵一<sup>2</sup>・養王田 正文<sup>2</sup>・小川 信明<sup>1</sup>

座長 前田瑞夫

**【依頼講演】** E1005\* (14:30 ~ 15:00) 核酸・蛋白質をマイクロ・ナノデバイスで分析する (東大院薬) ○船津 高志

**【依頼講演】** E1006\* (15:00 ~ 15:30) 人工核酸の構造変化を利用したバイオ分析・機能制御 (熊本大院先端科学) ○井原 敏博

[PC設定時間]

座長 井原敏博

**【依頼講演】** E1007\* (15:45 ~ 16:15) ナノ粒子を用いた核酸・蛋白質の超高感度検出 (愛媛大院理工) ○座古 保

**【依頼講演】** E1008\* (16:15 ~ 16:45) 核酸二重鎖担持コロイドで分析する (理研) ○前田 瑞夫

[PC設定時間]

座長 座古保

E1009 (17:00 ~ 17:15) 人工ユビキチンリガーゼを用いる特異的なE2活性検出の検討 (姫路獨協大薬) ○宮本 和英・山下 歩美・齋藤 一樹

E1010 (17:15 ~ 17:30) 蛍光タンパク質の局在制御に基づいた核膜に対する選択的なラベル化技術の開発 (九工大院情報工<sup>1</sup>・九工大RCBT<sup>2</sup>) 谷山 俊之<sup>1</sup>・有須田 一馬<sup>1</sup>・都田 菜摘<sup>1</sup>・○末田 慎二<sup>12</sup>

**【第2日 5月27日】**

座長 中野幸二

E2001 (9:00 ~ 9:15) Si加工基板に形成した脂質二分子膜の光退色後蛍光回復法による流動性評価 (NTT物性基礎研<sup>1</sup>・兵庫 県立大<sup>2</sup>) ○大嶋 梓<sup>1</sup>・中島 寛<sup>1</sup>・住友 弘二<sup>2</sup>

E2002 (9:15 ~ 9:30) 新規光分解性分子による光応答細胞培養基板の高感度・低光毒性化の実現 (物材機構MANA<sup>1</sup>・神奈川 大理<sup>2</sup>) 山本 翔太<sup>1</sup>・池上 皓稀<sup>2</sup>・山口 和夫<sup>2</sup>・○中西 淳<sup>1</sup>

E2003 (9:30 ~ 9:45) 脂質ラフトが媒介する上皮成長因子-金ナノ粒子コンジュゲートの特異なアポトーシス誘導活性 (物材機構MANA<sup>1</sup>・農研機構<sup>2</sup>・神奈川大理<sup>3</sup>) ○山本 翔太<sup>1</sup>・岩丸 祥史<sup>2</sup>・清水 善久<sup>1</sup>・山口 和夫<sup>3</sup>・中西 淳<sup>1</sup>

座長 山本翔太

E2004 (9:45 ~ 10:00) シクロデキストリンと両親媒性物質を用いたホタルルシフェラーゼの活性制御と生物発光分析法への応用 (北大院総化<sup>1</sup>・北大院工<sup>2</sup>) ○工藤 裕貴<sup>1</sup>・真栄城 正寿<sup>2</sup>・石田 晃彦<sup>2</sup>・谷 博文<sup>2</sup>・渡邊次 学<sup>2</sup>

E2005 (10:00 ~ 10:15) レシオ型蛍光性温度センサーによる褐色脂肪細胞の温度計測 (東大院薬<sup>1</sup>・キリン基盤研<sup>2</sup>・奈良先端 大バイオ<sup>3</sup>) ○内山 聖一<sup>1</sup>・辻 俊一<sup>12</sup>・井門 久美子<sup>2</sup>・河本 恭子<sup>1</sup>・稲田 のりこ<sup>3</sup>

座長 平田岳史

E2006 (13:15 ~ 13:30) 角層中の水の状態分析 (神奈川大理) ○持田 茂樹・西本 右子

E2007 (13:30 ~ 13:45) バニロイド受容性電位チャンネルタンパク質の分子認識ドメインの固相ペプチド合成とカプサイシンのバイオセンシング (九大院工) ○中野 幸二・堀内 潤・姫野 俊基・石松 亮一・今任 稔彦

E2008 (13:45 ~ 14:00) 電気化学的ペプチド間結合モニタリングのためのチロシンリッチペプチドとオリゴトレオニンによるラベル化 (前橋工大<sup>1</sup>・富山大院理工<sup>2</sup>) ○菅原 一晴<sup>1</sup>・倉光 英樹<sup>2</sup>・門屋 利彦<sup>1</sup>

E2009 (14:00 ~ 14:15) Electrochemical Detection for enterohemorrhagic *Escherichia coli* using organic-inorganic nanostructure (阪府大院工) ○NGUYEN QUANG DUNG・椎木 弘・長岡 勉

[PC設定時間]

座長 石松亮一

E2010 (14:30 ~ 14:45) 暗視野イメージング下での金ナノ粒子の散乱分光による標的分子の検出 (愛媛大院理工<sup>1</sup>・愛媛大 PROS<sup>2</sup>・理研<sup>3</sup>) ○矢野 湧暉<sup>1</sup>・二艘木 優充<sup>1</sup>・矢野 雄暉<sup>1</sup>・中西 文香<sup>1</sup>・小川 敦司<sup>2</sup>・前田 瑞夫<sup>3</sup>・朝日 剛<sup>1</sup>・座古 保<sup>1</sup>

E2011 (14:45 ~ 15:00) ICP質量分析法を用いた微量元素およびナノパーティクルのイメージング分析 (東大理) ○平田 岳史・山下 修司・吉國 由希久・大林 秀行・横野 好岐

E2012 (15:00～15:15) 新規フェロセン化ナフタレンジイミドによるテロメア4本鎖検出(九工大院工<sup>1</sup>・島根県産業技術セ<sup>2</sup>・神戸天然物化学<sup>3</sup>) ○竹中 繁織<sup>1</sup>・佐藤 しのぶ<sup>1</sup>・茅野 詩乃<sup>1</sup>・今若 直人<sup>2</sup>・田中 孝一<sup>3</sup>

E2013 (15:15～15:30) 新規FNDを用いた均一溶液中での電気化学的DNase I検出(九工大院工<sup>1</sup>・島根県産業技術セ<sup>2</sup>・神戸天然物化学<sup>3</sup>) ○佐藤 しのぶ<sup>1</sup>・杉野 竜成<sup>1</sup>・今若 直人<sup>2</sup>・田中 孝一<sup>3</sup>・竹中 繁織<sup>1</sup>

## 【 F 会 場 】

### 【第1日 5月26日】

座長 西博行

F1001 (9:30～9:45) 蛍光指紋とクロマトグラフィーのハイブリッド解析法(日立ハイテクサイエンス) ○中尾上 歩・堀込 純・坂元 秀之・清水 克敏

F1002 (9:45～10:00) ポリスチレン樹脂カラムを用いた超臨界流体固定化液体クロマトグラフィー(埼玉大院理工) ○水野 恒・齋藤 伸吾・渋谷 雅美

【依頼講演】 F1003\* (10:00～10:30) バイオ医薬品精製・再生医療への応用を目的とした温度応答性クロマトグラフィーの研究展開(慶應大薬<sup>1</sup>・東女医大先端生命<sup>2</sup>) ○長瀬 健一<sup>1</sup>・岡野 光夫<sup>2</sup>・金澤 秀子<sup>1</sup>

座長 田中亨

【依頼講演】 F1004\* (14:30～15:00) コアシェル型カラムの進展とC18で分離困難な場合の選択剤(クロマニックテクノロジー) ○塚本 友康・長江 徳和

【依頼講演】 F1005\* (15:00～15:30) キラルカラムはどこまで進化するか?(ダイセルCPIカンパニー) ○大西 崇文・大西 敦

[PC設定時間]

座長 長瀬健一

【依頼講演】 F1006\* (15:45～16:15) ヒトFcレセプターを利用した抗体医薬品向けアフィニティ分析カラムの開発(東ソー) ○田中 亨・荒木 康祐・小林 秀峰・朝岡 義晴・寺尾 陽介・大江 正剛・井出 輝彦・村中 和昭

座長 塚本友康

F1007\* (16:15～16:30) マルチモードカラム(サイズ排除+逆相)を用いたHPLCによるアクリル系ポリマー水溶液中のモノマー含有量分析(日本パーカライジング総研) ○岩崎 義浩・大西 俊輔

F1008\* (16:30～16:45) 移動相微量添加剤による逆相HPLC保持の選択的増大現象—金属ポルフィリンの保持を例とする移動相内容質—溶媒相互作用に関する考察—(東北大) ○齋藤 紘一

F1009\* (16:45～17:00) コアシェル型カラムを用いたHPLC法による水溶性ビタミン類の分離分析(安田女子大薬) ○西 博行・多谷本 祥子・篠原 舞・梅田 雅美

### 【第2日 5月27日】

座長 藤原勇

F2001 (9:00～9:15) 陽電子消滅法によるオステナイト系ステンレス鋼の水素脆化支配欠陥(千葉大院工) ○藤浪 真紀・小松 あかり・Chiari, Luca

F2002T (9:15～9:45) シリカモノリスを利用した生体試料の前処理と抗体精製(GLサイエンス) ○古庄 義明・太田 茂徳

座長 齋藤伸吾

【奨励賞講演】 F2003 (9:45～10:15) 分子集合体の高次構造がもたらす空間を利用する物質分離と分離機構の解明(埼玉大工) ○半田 友衣子

座長 鈴木祐麻

F2004 (13:15～13:30) アルギン酸ゲルを利用するトリチウム水の移動挙動と濃度低減(福島大理工<sup>1</sup>・福島大IER<sup>2</sup>) ○佐藤 常寿<sup>1</sup>・高貝 慶隆<sup>1,2</sup>

F2005 (13:30～13:45) エマルションフロー法における抽出メカニズムの検討(茨城大院理工<sup>1</sup>・原子力機構<sup>2</sup>) ○下垣内 泰輔<sup>1</sup>・長縄 弘親<sup>2</sup>・永野 哲志<sup>2</sup>・永目 諭一郎<sup>1,2</sup>

F2006 (13:45～14:00) 3価ランタノイドのイオン液体キレート抽出におけるイオン液体アニオンパーフルオロアルキル鎖長の効果(原子力機構<sup>1</sup>・東邦大理<sup>2</sup>) ○江口 綾乃<sup>1,2</sup>・岡村 浩之<sup>1</sup>・杉田 剛<sup>1</sup>・上田 祐生<sup>1</sup>・森田 耕太郎<sup>2</sup>・下条 晃司郎<sup>1</sup>・長縄 弘親<sup>1</sup>・平山 直紀<sup>2</sup>

F2007 (14:00～14:15) アミノ酸の陽イオン交換平衡に及ぼす温度効果—温度グラジエント超高温水イオン交換クロマトグラフィーによるアミノ酸の分離—(埼玉大院理工) 萩原 将新・齋藤 伸吾・○渋谷 雅美

[PC設定時間]

座長 浅野比

【依頼講演】 (一般依頼) F2008 (14:30～15:00) 土壤中における重金属類の存在形態と酸化マグネシウムによる不溶化処理(山口大院創成<sup>1</sup>・宇部興産<sup>2</sup>) ○鈴木 祐麻<sup>1</sup>・新苗 正和<sup>1</sup>・中田 英喜<sup>2</sup>

F2009 (15:00～15:15) シッフ塩基担持層状複水酸化物への金属イオンの吸着—金属イオンに対する選択性—(山口大院創成科学) ○仙田 直也・藤原 勇・村上 良子

## 【 G 会 場 】

### 【第1日 5月26日】

座長 水口仁志

G1001\* (9:30～9:45) マンガン酸化物層間に孤立させたニッケルイオンによるエタノールセンシング(山口大院創成科学) ○鈴木 かのん・岡部 彩矢香・中山 雅晴

G1002\* (9:45～10:00) 導電性高分子被覆電極を利用したイオンの電量測定用電気化学デバイスの開発(京工織大院工芸科学) ○吉田 裕美・日下部 瑛美・辰巳 史帆・前田 耕治

G1003\* (10:00～10:15) 銀電極多段フローセルを用いたアニオンの分別定量(京工織大院工芸科学) 長谷部 万希・杉本 啓伍・吉田 裕美・○前田 耕治

G1004\* (10:15～10:30) 電極の縁効果による定常性はセンサーに利用できるか?(京大院農) 松井 由紀菜・○北隅 優希・白井 理・加納 健司

座長 北隅優希

【依頼講演】 G1005\* (14:30～15:00) トラックエッチ膜フィルターを用いる高効率電解と電気化学分析(徳島大院理工) ○水口 仁志

【依頼講演】 G1006\* (15:00～15:30) ナノカーボン電極の作製とセンシングへの展開(佐賀大院工) ○富永 昌人

[PC設定時間]

座長 上田忠治

**【依頼講演】** G1007\* (15:45～16:15) 二次元多画素電位差イメージング (豊橋技科大電気) ○服部 敏明・澤田 和明

**【依頼講演】** G1008\* (16:15～16:45) 表面プラズモン共鳴励起を利用したセンサ応用 (新潟大) ○馬場 暁・ラートバチラパイボーン チュティパーン・新保 一成・加藤 景三

**【第2日 5月27日】**

座長 白井理

G2001 (9:00～9:15) 種々の官能基を導入した薄膜の次亜塩素酸に反応した色調変化挙動 (北見工大院) ○兼清 泰正・三谷 裕

G2002 (9:15～9:30) 延長ゲート型有機FET酵素センサの開発と生体分子モニタリングへの応用 (山形大院有機材料シ<sup>1</sup>・山形大ROEL<sup>2</sup>・山形大工<sup>3</sup>) ○長峯 邦明<sup>1,2</sup>・眞野 泰誠<sup>1</sup>・市村 祐介<sup>3</sup>・松井 弘之<sup>1,2</sup>・時任 静士<sup>1,2</sup>

G2003 (9:30～9:45) 唾液硝酸イオン測定ISFETsにおけるドリフト評価 (神戸大院人間発達<sup>1</sup>・阪工大工<sup>2</sup>・産総研<sup>3</sup>) ○大崎 脩仁<sup>1,3</sup>・金時 卓哉<sup>2</sup>・森内 隆代<sup>2</sup>・脇田 慎一<sup>1,3</sup>

座長 片野肇

G2004 (9:45～10:00) シクロデキストリン修飾ポリチオフェンセンサーを用いる水溶液中でのペプチド分析 (阪大院工<sup>1</sup>・東工大理<sup>2</sup>・JSTさきがけ<sup>3</sup>) 石田 裕規<sup>1</sup>・井上 佳久<sup>1</sup>・○福原 学<sup>2,3</sup>

G2005 (10:00～10:15) 環状 $\pi$ 共役系バナジウム錯体をイオノフォアに用いたイオン選択性電極のアニオン選択性評価 (阪工大工) 森内 隆代・○東角 彰久・藤森 啓一

座長 富永昌人

G2006 (13:15～13:30) 2H,3H-デカフルオロペンタンおよびその混合溶媒/水界面でのイオン移動反応 (福井県大生物資源<sup>1</sup>・神戸大院理<sup>2</sup>) ○片野 肇<sup>1</sup>・黒田 康裕<sup>1</sup>・植松 宏平<sup>1</sup>・加藤 岳志<sup>2</sup>・大塚 利行<sup>2</sup>

G2007 (13:30～13:45) 膜電位変化の伝播と局所電流の関係に基づく神経伝導機構の新規提案 (京大院農) ○白井 理・加地 麻衣子・北隅 優希・加納 健司

G2008 (13:45～14:00) カフェイン酸の電解酸化に伴う再還元能獲得に対する溶媒の影響 (神戸大院海事<sup>1</sup>・神戸大院農<sup>2</sup>・神戸大院理<sup>3</sup>) ○松本 健嗣<sup>1</sup>・堀田 弘樹<sup>1</sup>・木村 行宏<sup>2</sup>・大塚 利行<sup>3</sup>

[PC設定時間]

座長 砂山博文

G2009 (14:15～14:30) ボルタンメトリーによる黄銅の腐食挙動の評価 (住友電工<sup>1</sup>・伸銅協会<sup>2</sup>・神戸大院理<sup>3</sup>) ○中山 茂吉<sup>1</sup>・能登谷 武紀<sup>2</sup>・大塚 利行<sup>3</sup>

G2010 (14:30～14:45) ホルマザンの電気化学特性に基づいた細菌センシング (阪府大院工) ○石木 健吾・森下 綾・椎木 弘・長岡 勉

G2011 (14:45～15:00) セルロースナノファイバの金ナノ粒子による機能化と電気化学的応用 (阪府大院工) ○齊藤 真希・富山 智大・小西 輝・椎木 弘・長岡 勉

**【 H 会 場 】**

**【第1日 5月26日】**

座長 渋川雅美

H1001 (9:30～9:45) フォトクロミックフィルムを用いた紫外線強度の可視化への試み (山口大院創成) 磯山 弘輝・谷 誠治・本多 謙介・○山崎 鈴子

H1002 (9:45～10:00) 腐植酸によるヘマタイトから塩水への鉄の還元溶出 (阪府大院工) ○岩井 久典

座長 山崎鈴子

H1003 (10:00～10:15) PAGE-励起蛍光マトリクス法を用いる重金属イオン添加によるフミン酸蛍光成分の応答測定 (埼玉大院理工<sup>1</sup>・原子力機構<sup>2</sup>・東大院工<sup>3</sup>) ○丸茂 和樹<sup>1</sup>・原賀 智子<sup>2</sup>・斎藤 拓巳<sup>3</sup>・渋川 雅美<sup>1</sup>・斎藤 伸吾<sup>1</sup>

H1004 (10:15～10:30) 土壌混合ジオポリマー固化による焼却飛灰の安定化機構調査 (明大理工<sup>1</sup>・明大院理工<sup>2</sup>・明大研究知財戦略機構<sup>3</sup>) ○小池 裕也<sup>1</sup>・藤井 健悟<sup>2</sup>・水沼 丈也<sup>2</sup>・笠利 実希<sup>2</sup>・岩鼻 雄基<sup>3</sup>

座長 今井昭二

**【依頼講演】** H1005\* (14:30～15:00) 東アジア地域における大気・海洋中の水銀の形態別モニタリング (国水研) ○丸本 幸治

**【依頼講演】** H1006\* (15:00～15:30) 水環境における溶存有機物の生滅・変遷過程-FT ICR MSを用いた分子レベルキャラクター化- (岡山理大理<sup>1</sup>・産総研<sup>2</sup>) ○杉山 裕子<sup>1</sup>・高橋 勝利<sup>2</sup>

[PC設定時間]

座長 杉山裕子

**【依頼講演】** H1007\* (15:45～16:15) PM<sub>2.5</sub>などの大気粒子に含まれる二次生成化学物質の推移を探る (熊本大院先端(理)) ○戸田 敬

**【依頼講演】** H1008\* (16:15～16:45) 廃材を利用した重金属の吸着と安全な米作りへの応用 (高知大理工) ○森 勝伸

[PC設定時間]

座長 森勝伸

H1009\* (17:00～17:15) フィリピン, カマリネス州小規模金精錬地域及びその周辺における水銀分布 (鹿児島大院理工<sup>1</sup>・名大院生命農<sup>2</sup>) ○安松 空良<sup>1</sup>・児玉谷 仁<sup>1</sup>・神崎 亮<sup>1</sup>・竹中 千里<sup>2</sup>・富安 卓滋<sup>1</sup>

H1010\* (17:15～17:30) PM<sub>2.5</sub>自動成分分析装置を用いた山陽小野田市の大気中粒子状物質分析 (山陽小野田市立山口東理大<sup>1</sup>・山陽小野田市立山口東理大工<sup>2</sup>) ○浅野 比<sup>1</sup>・白石 幸英<sup>2</sup>

**【第2日 5月27日】**

座長 竹田一彦

H2001 (9:00～9:15) わずかに還元型の模擬原始大気中でのアミノ酸・カルボン酸生成の検討 (横浜国大院工<sup>1</sup>・横浜国大院理工<sup>2</sup>・中部大<sup>3</sup>・東工大<sup>4</sup>・阪大<sup>5</sup>) 青木 涼平<sup>1</sup>・木下 美栄<sup>2</sup>・伊勢 絢一<sup>1</sup>・Bhagawati Kunwar<sup>3</sup>・河村 公隆<sup>3</sup>・福田 一志<sup>4</sup>・小栗 慶之<sup>4</sup>・柴田 裕実<sup>5</sup>・高橋 淳一<sup>1</sup>・癸生川 陽子<sup>1</sup>・○小林 憲正<sup>1</sup>

H2002 (9:15～9:30) 初期太陽系の微惑星におけるガンマ線によるアミノ酸前駆体の形成 (横浜国大<sup>1</sup>・東工大<sup>2</sup>・兵庫県立大<sup>3</sup>) 三澤 柊介<sup>1</sup>・○癸生川 陽子<sup>1</sup>・Elmasry, Walea<sup>1</sup>・依田 功<sup>2</sup>・村松 康司<sup>3</sup>・濱中 颯太<sup>3</sup>・小林 憲正<sup>1</sup>



H2003 (9:30~9:45) 相模湾に生息するヨシキリザメの器官別の定量と脊椎のCa/Sr比に対する試み(東京海洋大院)○風間仁美・山口 義尊・Yu-Vin Sahoo・根本 雅生・田中 美穂  
座長 一色健司

H2004 (9:45~10:00) 東シナ海で採取したケンサキイカに含まれる有害元素の器官別の定量と比較(東京海洋大院海洋科学技術<sup>1</sup>・環境科学技術研<sup>2</sup>・理研<sup>3</sup>)○山口 義尊<sup>1</sup>・原田 葉乃<sup>1</sup>・土屋 光太郎<sup>1</sup>・高久 雄一<sup>2</sup>・高橋 和也<sup>3</sup>・田中 美穂<sup>1</sup>

H2005 (10:00~10:15) ESI-MSを用いた天然水中のFe(II)の定量(東京海洋大院)岡部 駿也・○田中 美穂  
座長 田中美穂

H2006 (13:15~13:30) 固相分離/濃縮-ICPMS法による摩周湖水中の微量鉛の定量及び起源の推定(北見工大<sup>1</sup>・北大院環境創生<sup>2</sup>・北海道総研<sup>3</sup>・国環研<sup>4</sup>・自然公園財団<sup>5</sup>・北大院環境科学院<sup>6</sup>)○和田 明香里<sup>1</sup>・安曇 涼花<sup>1</sup>・坂上 寛敏<sup>1</sup>・南 尚嗣<sup>1</sup>・深澤 達矢<sup>2</sup>・五十嵐 聖貴<sup>3</sup>・田中 敦<sup>4</sup>・武内 章記<sup>4</sup>・藤江 晋<sup>5</sup>・神 和夫<sup>6</sup>

H2007 (13:30~13:45) 2015年から2018年における国内遠隔山岳地域での降雪降雨中の金属元素組成(徳島大院社会産業理工<sup>1</sup>・徳島大総合科学<sup>2</sup>)○山本 祐平<sup>1</sup>・兼清 恵理<sup>2</sup>・清水 魁斗<sup>2</sup>・高橋 玄樹<sup>2</sup>・橋本 元輝<sup>2</sup>・今井 昭二<sup>1</sup>  
座長 藤原勇

H2008 (13:45~14:00) 六価クロムと1,5-ジフェニルカルバジドとの錯形成挙動の解明(東北大院環境)○田首 裕一郎・壹岐 伸彦

H2009 (14:00~14:15) 保護基が異なる含ホウ素CTG誘導体のジヒドロキシアントラキノン類に対する分子認識能評価(阪工大工)森内 隆代・○井上 翼・藤森 啓一

[PC設定時間]

座長 藤森啓一

H2010 (14:30~14:45) 糖タンパク質糖鎖の二官能性蛍光色素標識法の開発と糖鎖-レクチン相互作用解析への応用(近畿大薬)○鈴木 茂生・神村 和希・安井 瑞紀・井上 裕也・藤井 孝泰・山本 佐知雄・木下 充弘

H2011 (14:45~15:00) カリウムイオンを検出する高分子蛍光試薬の開発(山口大院創成科学<sup>1</sup>・山口大理<sup>2</sup>)○浦 史将<sup>1</sup>・早稲田 愛鶴<sup>2</sup>・村上 良子<sup>1</sup>・藤原 勇<sup>1</sup>

## 【 1 会 場 】

### 【第1日 5月26日】

座長 藤井健太

I1001 (9:30~9:45) 水分分析用標準液(1 mg/g)(NMIJ CRM 4228-a)の開発(産総研)○稲垣 真輔・岩澤 良子・羽成 修康・沼田 雅彦・高津 章子

I1002 (9:45~10:00) 塩素酸イオン標準液の開発(産総研計量標準)○朝海 敏昭・鈴木 俊宏・三浦 勉

I1003 (10:00~10:15) 電析白金/含窒素炭素電極を用いる水素分子の電解酸化特性と燃料電池材料への応用(埼玉工大工<sup>1</sup>・埼玉工大大院工<sup>2</sup>)○松浦 宏昭<sup>1,2</sup>・内山 俊一<sup>2</sup>

I1004 (10:15~10:30) 光誘起対流を用いた細菌の高密度捕捉と電気化学的応用(阪府大院工<sup>1</sup>・阪府大院理<sup>2</sup>・阪府大LAC-SYS研<sup>3</sup>・千歳科技大<sup>4</sup>)○吉川 諒<sup>1,3</sup>・栗田 慎也<sup>1,3</sup>・山本 靖之<sup>2,3</sup>・Olaf Karthaus<sup>4</sup>・飯田 琢也<sup>2,3</sup>・床波 志保<sup>1,3</sup>

座長 野島雅

I1005 (14:30~14:45) 有効磁気モーメント法による窒素ラジカルDPPH粉末のフリーラジカル純度分析(産総研計量標準総合セ)○松本 信洋・伊藤 信靖

I1006 (14:45~15:00) 四極子核定量NMRによるAl系水処理用凝集剤の加水分解反応の対アニオン濃度依存性解析(神戸大環境保全推進セ<sup>1</sup>・神戸大院工<sup>2</sup>)○牧 秀志<sup>1,2</sup>・オ ヨンジン<sup>2</sup>・水畑 穰<sup>2</sup>

座長 牧秀志

【依頼講演】(一般依頼) I1007 (15:00~15:30) イオン液体中で特異な刺激応答性高分子の溶存状態分析:高分子溶媒和のミクロ・ナノスケール構造(山口大院創成)○藤井 健太

I1008 (15:30~15:45) イミダゾリウム系イオン液体中におけるNi(II)イオンと分子性液体分子との錯形成平衡(佐賀大院工<sup>1</sup>・立命館大生命<sup>2</sup>)○高椋 利幸<sup>1</sup>・櫻井 裕之<sup>1</sup>・川頭 祐太郎<sup>1</sup>・山田 泰教<sup>1</sup>・梅木 辰也<sup>1</sup>・小堤 和彦<sup>2</sup>

[PC設定時間]

座長 梅木辰也

I1009 (16:00~16:15) イオン液体を用いた均一網目ゲル電解質の膨潤挙動および力学特性に及ぼすリチウム塩の添加効果(山口大院創成科学)○上山 祐史・吉本 信子・森田 昌行・藤井 健太

I1010 (16:15~16:30) 水素結合性非水溶媒を用いた超濃厚Li塩電解液中のイオン溶媒和構造とその電気化学特性(山口大院創成科学)○橋本 保志・Yanko Todorov・吉本 信子・森田 昌行・藤井 健太

I1011 (16:30~16:45) フッ素化リン酸エステル系濃厚電解液中で形成するLiイオン多核錯体の構造制御とその電気化学特性(山口大院創成科学<sup>1</sup>・東ソーファインケム<sup>2</sup>)○十川 みちる<sup>1</sup>・Yanko Todorov<sup>1</sup>・平山 大輔<sup>2</sup>・三村 英之<sup>2</sup>・吉本 信子<sup>1</sup>・森田 昌行<sup>1</sup>・藤井 健太<sup>1</sup>

### 【第2日 5月27日】

座長 布目陽子

I2001 (9:00~9:15) マイクロ波照射法で合成した水溶性カーボンナノドットのキャピラリー電気泳動法によるキャラクタリゼーション(徳島大院先端技科<sup>1</sup>・東邦大理<sup>2</sup>・徳島大院社会産業理工<sup>3</sup>)別役 優太<sup>1</sup>・矢部 駿<sup>2</sup>・森田 耕太郎<sup>2</sup>・平山 直紀<sup>2</sup>・水口 仁志<sup>3</sup>・○高柳 俊夫<sup>3</sup>

I2002 (9:15~9:30) ESI-MSとFAB-MSを用いたランタノイドの基礎的な溶存化学形態の解明(東京海洋大院海洋科学技術)○小川 祥平・岡部 駿也・田中 美穂

座長 高柳俊夫

I2003 (9:30~9:45) 卵白中のリゾチーム複合体の電気泳動分離とその活性分析法の構築(愛媛大理<sup>1</sup>・愛媛大院理工<sup>2</sup>)高橋 歩実<sup>1</sup>・○島崎 洋次<sup>1,2</sup>

I2004 (9:45~10:00) パルスグロー放電プラズマを用いた揮発性有機化合物の直接イオン化法の開発(広島大院総科<sup>1</sup>・リガク<sup>2</sup>・名大未来研<sup>3</sup>・名大院工<sup>4</sup>・東北大金研<sup>5</sup>)○布目 陽子<sup>1</sup>・児玉 憲治<sup>2</sup>・植木 保昭<sup>3</sup>・義家 亮<sup>4</sup>・成瀬 一郎<sup>3</sup>・我妻 和明<sup>5</sup>

I2005 (10:00~10:15) 新型質量分析器を用いた金属化合物パターンの挙動解析(Ⅱ)(東理大院理工)○乗川 時王・岸本 直也・野島 雅

座長 吉本誠

- I2006 (13:15～13:30) 薄層マイクロELISAの実用化を目的とした固相化抗体の長期活性保存の検討(東大院工<sup>1</sup>・東大医付属病院<sup>2</sup>) ○森 絵美<sup>1</sup>・朝岡 貴子<sup>1</sup>・中尾 達郎<sup>1</sup>・清水 久史<sup>1</sup>・吉崎 歩<sup>2</sup>・馬渡 和真<sup>1</sup>・北森 武彦<sup>1</sup>
- I2007 (13:30～13:45) 発達障害マウスの社会行動変化を血清中アミノ酸濃度との関係から考察する(高知大複合領域科学<sup>1</sup>・高知大教育<sup>2</sup>・群馬大院保健<sup>3</sup>) ○蒲生 啓司<sup>1</sup>・西村 舞<sup>2</sup>・西脇 芳典<sup>2</sup>・三井 真一<sup>3</sup>
- I2008 (13:45～14:00) 磁場粒子測定法を用いた細胞の活性評価(カワノラボ) ○森 清香・河野 誠
- I2009 (14:00～14:15) 沈殿生成を伴う溶液内平衡計算のための統合システムの開発―「銀と王水の反応」への適用―(兵庫教大自然) ○尾関 徹・太田 良直

## 【 P 会 場 】

**【第1日 5月26日】**

### 産業界R&D紹介ポスター

- P1101S (13:15～14:15) フジクラにおいて期待される分析部門の役割(フジクラ) ○市川 進矢・尾鍋 和憲
- P1102S (13:15～14:15) 美容・健康商品開発のための、ヒトの画像計測/解析研究(花王解析科学研<sup>1</sup>・Kao USA<sup>2</sup>・花王スキンケアア研<sup>3</sup>・花王パーソナルヘルスケア研<sup>4</sup>・千葉大<sup>5</sup>) ○菊池 祥<sup>1</sup>・尾藤 宏達<sup>2</sup>・瀧本 麦<sup>1</sup>・市橋 俊希<sup>1</sup>・内藤 智<sup>1</sup>・長澤 英広<sup>3</sup>・仁木 佳文<sup>4</sup>・羽石 秀昭<sup>5</sup>
- P1103S (13:15～14:15) 包装容器分野における分光分析の活用(東洋製罐GHD綜研) ○小沼 弥和子・平川 叙夫・細野 寛子
- P1104S (13:15～14:15) 4DラミノグラフィによるLIBスラリー塗工過程のその場観察(住化分析セ<sup>1</sup>・兵庫県大<sup>2</sup>) ○東 遥介<sup>1</sup>・小林 秀雄<sup>1</sup>・三下 泰子<sup>1</sup>・末広 省吾<sup>1</sup>・漆原 良昌<sup>2</sup>
- P1105S (13:15～14:15) 昇温加熱式直接質量分析「ionRocket DART-MS」のご紹介(バイオクロマト) ○吉沢 賢一・竹井 千香子
- P1106S (13:15～14:15) 極微量物質分析室内高額機器の地震対策による研究停滞リスク削減事例(セノ) ○加藤 恒雄
- P1107S (13:15～14:15) 創業企業における質量分析技術を用いた生体試料中の微量成分分析の紹介(第一三共RDノバーレ) ○小林 英夫・高橋 雅行
- P1108S (13:15～14:15) キリン(株)基盤技術研究所の先端高度分析化学について(キリン基盤研) 楊 箬 爽・○門田 智之
- P1109S (13:15～14:15) JFIC日本食品検査における分析技術の開発(日本食品検査) ○橘田 規・佐野 勇気・高橋 洋武・佐藤 信彦・照井 善光
- P1110S (13:15～14:15) 富士フィルムにおける再生医療用材料の解析事例(富士フィルム解析技術セ) 鈴木 晃生・○宮下 陽介
- P1111S (13:15～14:15) 液体クロマトグラフィーによる化粧品中の紫外線吸収剤の簡易一斉分析法(コーサー) ○小林 三佐子・安田 純子
- P1112S (13:15～14:15) 日本分光が提供する複合分析ソリューション(日本分光) 坊之下 雅夫・○寺田 明孝・飯島 里枝・佐藤 泰世・桑嶋 幹
- P1113S (13:15～14:15) ポリオレフィン樹脂組成の解析法紹介(三井化学分析セ) ○山本 寿美江・藤木 真子・山之上 巧
- P1114S (13:15～14:15) 高品質な香料開発に向けた食品の香気分析(長谷川香料総合研) ○中西 啓・石崎 享・黒林 淑子・斉藤 司
- P1115S (13:15～14:15) 製品開発の基盤となる分析技術研究について～臭気分析分野～(ライオン先進解析科学研) ○市場 有子・筒井 拓也・埴原 敏行・五十嵐 章紀
- P1116S (13:15～14:15) 定量レーザー回折・散乱法(qLD)によるファインバブルの評価(島津) ○武内 誠治・前田 裕貴・深井 秋博・洲本 高志・鷲尾 一裕
- P1117S (13:15～14:15) 自己修復型多機能薄膜の修復過程観察と物性・組成評価(島津) ○武内 誠治・藤 里 砂・藤井 岳直・祖父江 和樹・大矢 知佳・西村 司
- P1118S (13:15～14:15) キュービーにおける分析の役割と期待～異物分析を中心に～(キュービー) 工藤 裕晃・○宮下 隆
- P1119S (13:15～14:15) 食品のおいしさを多面的な機器分析で読み解く - 味噌編 - (日本電子<sup>1</sup>・JEOL RESONANCE<sup>2</sup>) ○石川 清宏<sup>1</sup>・小林 邦子<sup>2</sup>・寺嶋 博<sup>1</sup>・小野寺 浩<sup>1</sup>・白田 志保<sup>1</sup>
- P1120S (13:15～14:15) 旭化成(株)の研究開発における高分子高次構造解析技術の役割(旭化成基盤研) 黒木 諒・○菊間 淳
- P1121S (13:15～14:15) AGC旭硝子における分析科学チームのミッションと分析事例(AGC旭硝子先端研) ○石塚 圭・長湯 由香・柿内 俊文・伊勢村 次秀
- P1122S (13:15～14:15) セルロースナノファイバーの構造解析技術(JFEテクノリサーチ<sup>1</sup>・東大院農<sup>2</sup>) ○細羽 美奈子<sup>1</sup>・井田 巖<sup>1</sup>・河本 英児<sup>1</sup>・滝口 翔<sup>1</sup>・齋藤 継之<sup>2</sup>
- P1123S (13:15～14:15) リチウムイオン二次電池開発を支える分析技術(東芝研開セ) ○盛本 さやか・沖 充浩・佐藤 友香
- P1124S (13:15～14:15) 樹脂めつき界面の微細構造解析と密着力評価(豊田中研) ○八木 祐介・天野 久美・光岡 拓哉
- P1125S (13:15～14:15) 創薬企業における物性/ADME/Tox(薬物動態/毒性)スクリーニング試験の紹介(第一三共RDノバーレ) ○村山 宣之・高橋 雅行
- P1126S (13:15～14:15) VHH抗体を用いた新規技術開発のための基礎研究(東和薬品<sup>1</sup>・COGNANO<sup>2</sup>) ○山岡 真理子<sup>1</sup>・榎本 初音<sup>1</sup>・立木 秀尚<sup>1</sup>・広瀬 茂久<sup>2</sup>
- P1127S (13:15～14:15) サンスターにおける分析・評価解析(サンスター) ○上中 麻規子
- P1128S (13:15～14:15) 研究者をサポートする試薬メーカーとして(富士フィルム和光純薬) ○昆 亮輔・早川 昌子
- P1129S (13:15～14:15) 日産化学工業の研究開発をリードする先端分析研究(日産化学工業) ○松原 功達
- P1130S (13:15～14:15) 鉄鋼業における微量分析技術の開発(新日鐵住金先端研) ○西藤 将之・板橋 大輔・平田 純一
- P1131S (13:15～14:15) 企業での商品開発をリードする分析化学研究(味の素) ○城嶋 恭子・山崎 淳子・大貫 隆史・岩畑 大悟
- P1132S (13:15～14:15) 出光興産の研究開発における分析・解析の役割(出光興産先進技術研) ○宮川 利文・友池 和浩
- P1133S (13:15～14:15) 栗田工業(株)の事業を支える分析技術(栗田工業) ○榎本 幹司
- P1134S (13:15～14:15) 電子顕微鏡技術を用いた先端材料分析(JFEテクノリサーチ) ○名越 正泰・北原 保子・猪瀬 明・榎石 規子



- P1135S (13:15 ~ 14:15) 三菱マテリアルにおける分析・評価の役割 (三菱マテリアル中央研) ○山田 正・梯 伸一郎
- P1136S (13:15 ~ 14:15) 環境規制物質に対する分析法の現状と提案 (日立ハイテクサイエンス) ○並木 健二・大柿 真毅・大川 真
- P1137T (13:15 ~ 14:15) 超純水の汚染防止に有効な分析装置へのダイレクト供給 (エルガラボウォーター) ○黒木 祥文
- 【第2日 5月27日】**
- P2001 (10:45 ~ 11:45) LA-ICP-MSによる電子基板上鉛フリーはんだの分析 (都立産技研セ<sup>1</sup>・東理大院総合化学<sup>2</sup>・東理大工<sup>3</sup>) ○林 英男<sup>1</sup>・湯川 泰之<sup>1</sup>・早川 大樹<sup>2</sup>・庄野 厚<sup>3</sup>
- P2002 (10:45 ~ 11:45) 和歌山カレーヒ素事件における頭髮3価無機ヒ素鑑定の問題点 (京大工) ○河合 潤
- P2003 (10:45 ~ 11:45) 燃焼-ICP発光分析法による高分子材料中の塩素及び臭素の定量分析 (高知工技セ) ○隅田 隆
- P2004 (10:45 ~ 11:45) 高分解能ICP-MS AttoM ESを用いた高感度ナノ粒子分析-脱溶媒ネプライザー導入による感度向上の検討 (アメテック<sup>1</sup>・Nu Instruments<sup>2</sup>) ○高橋 隆子<sup>1</sup>・Phil Shaw<sup>2</sup>
- P2006 (10:45 ~ 11:45) マイクロ波窒素プラズマ発光分光分析におけるカリウム測定に及ぼすイオン化干渉の影響 (アジレント) ○橋本 文寿・大山 拓也・平野 岳史・吉田 由紀
- P2007 (10:45 ~ 11:45) ヘビードープシリコンを参照鏡に用いた赤外反射率の測定真度向上 (クアーズテック) ○渡辺 知子・白井 宏
- P2008 (10:45 ~ 11:45) 懸濁液のインライン分析に向けた分光分析手法の検討 (日立研開) ○野口 利光・河野 駿介・野島 彰紘・神林 琢也
- P2009 (10:45 ~ 11:45) オルトカルボランの電子状態と分子内光誘起電子移動による蛍光消光 (岐阜薬大<sup>1</sup>・岐大院連合創薬医療情報<sup>2</sup>) 弥永 拓斗<sup>1</sup>・濱崎 浩太郎<sup>1</sup>・山本 拓平<sup>1</sup>・瀬戸 邦匡<sup>2</sup>・江坂 幸宏<sup>1,2</sup>・宇野 文二<sup>1,2</sup>
- P2010 (10:45 ~ 11:45) 自作の簡易な蛍光X線分光計による主成分元素の精密定量の検討 (個人) ○国谷 譲治
- P2011 (10:45 ~ 11:45) 蛍光X線分析法によるMg地金・合金のファンダメンタルパラメータ法分析 (リガク<sup>1</sup>・明大理工<sup>2</sup>) ○松田 渉<sup>1</sup>・森川 敦史<sup>1</sup>・大淵 敦司<sup>1</sup>・森山 孝男<sup>1</sup>・中村 利廣<sup>1,2</sup>
- P2012 (10:45 ~ 11:45) 卓上型蛍光X線分析装置によるバックグラウンド強度を利用した毛髪中の元素定量法の検討 (阪市大院工<sup>1</sup>・ノビアス<sup>2</sup>) ○古里 拓巳<sup>1</sup>・井上 史之<sup>2</sup>・辻 幸一<sup>1</sup>
- P2013 (10:45 ~ 11:45) 科学捜査のための放射光XRFとXANESを用いた異同識別の高精度化の試み (高知大教育<sup>1</sup>・JASRI/SPring-8<sup>2</sup>・広島大院工<sup>3</sup>) ○西脇 芳典<sup>1,2</sup>・本多 定男<sup>2</sup>・金田 敦徳<sup>3</sup>・近藤 涼介<sup>3</sup>・早川 慎二郎<sup>2,3</sup>
- P2014 (10:45 ~ 11:45) 奈良絵本で用いられている赤色系混合顔料の色と電子状態 (龍谷大理工) 村林 佑・高橋 瑞紀・藤原 学
- P2015 (10:45 ~ 11:45) 修飾Raney Nickel触媒を用いた不斉合成反応場の電子論的解析 (龍谷大理工<sup>1</sup>・富山大院理工<sup>2</sup>) ○中村 亮太<sup>1</sup>・藤原 学<sup>1</sup>・原田 忠夫<sup>1</sup>・大澤 力<sup>2</sup>
- P2016 (10:45 ~ 11:45) 卓上型蛍光X線分析装置を用いた茶葉の簡易元素分析法の検討 (阪市大院工<sup>1</sup>・日本電子<sup>2</sup>) 朱 静遠<sup>1</sup>・高橋 はるな<sup>2</sup>・辻 幸一<sup>1</sup>
- P2017 (10:45 ~ 11:45) 大気中光電子収量分光によるメチレンブルー水溶液表面の観察 (理研計器) ○山下 大輔・石崎 温史
- P2018 (10:45 ~ 11:45) コバルトイオンを導入した二酸化マンガングラフェンコンポジットの電気化学分析への応用 (山口大院創成科学) ○岡田 拓弥・中山 雅晴
- P2019 (10:45 ~ 11:45) マグネシウムをインターカレートしたブーゼライト型二酸化マンガ被覆アノードの電気化学挙動 (山口大院創成科学<sup>1</sup>・ナカボーテック<sup>2</sup>) ○小早川 民江<sup>1</sup>・阿部 光<sup>1,2</sup>・若林 徹<sup>2</sup>・中山 雅晴<sup>1</sup>
- P2020 (10:45 ~ 11:45) 亜鉛イオンの挿入/脱離による層状二酸化マンガンの電荷貯蔵プロセスの*in situ*観察 (山口大院創成科学) ○片岡 風凱・山吹 一大・中山 雅晴
- P2021 (10:45 ~ 11:45) py-GC/MSを用いた煤様物質の分析 (科警研) ○笠松 正昭・井川 貴雄・鈴木 真一・鈴木 康弘
- P2022 (10:45 ~ 11:45) ICによるリチウムイオン二次電池電解質の分析 (豊田中央研) ○小坂 悟・高橋 直子・近藤 康仁・伊藤 宏
- P2023 (10:45 ~ 11:45) LC-MSを用いた食品中糖セラミドの分析 (アジレント) ○滝埜 昌彦
- P2024 (10:45 ~ 11:45) DIP/IA-MSによる製品分析~ポリグリセリン脂肪酸エステル分散剤の分析~ (神戸工試<sup>1</sup>・産総研<sup>2</sup>) ○三島 有二<sup>1</sup>・津越 敬寿<sup>2</sup>
- P2025 (10:45 ~ 11:45) 減圧中気化抑制法S.E.T.による樹脂練り込み校正用試料に代わる代替試料の簡易作製方法の検討 (神戸工試<sup>1</sup>・産総研<sup>2</sup>) ○三島 有二<sup>1</sup>・津越 敬寿<sup>2</sup>
- P2026 (10:45 ~ 11:45) イオンモビリティ質量分析法を利用したブロックコポリマーの構造解析法 (北陸先端大<sup>1</sup>・関西大<sup>2</sup>) 樽井 章<sup>1</sup>・小澤 智行<sup>2</sup>・荒川 隆一<sup>2</sup>・大坂 一生<sup>1</sup>
- P2027 (10:45 ~ 11:45) 高濃度試料の分析を目的とした三角波制御フロー分析法の開発とFe<sup>2+</sup>定量による検証 (徳島大院医歯薬(薬)<sup>1</sup>・徳島大薬<sup>2</sup>) ○田中 秀治<sup>1,2</sup>・和田 莉緒菜<sup>2</sup>・竹内 政樹<sup>1,2</sup>
- P2028 (10:45 ~ 11:45) C30カラムを用いた無機陰イオン分析 (富山衛研<sup>1</sup>・東海大理<sup>2</sup>・中部大応生<sup>3</sup>・愛工大工<sup>4</sup>・金沢大環日本海域環境研究セ<sup>5</sup>) ○健名 智子<sup>1</sup>・小玉 修嗣<sup>2</sup>・山本 敦<sup>3</sup>・井上 嘉則<sup>4</sup>・早川 和一<sup>5</sup>
- P2029 (10:45 ~ 11:45) EDTAを用いた環境水中クロムの形態別同時定量法と試料保存方法についての検討 (高知県大健栄<sup>1</sup>・北陸大薬<sup>2</sup>・国立科学院生活環境<sup>3</sup>) ○小林 淳<sup>1</sup>・池田 啓一<sup>2</sup>・杉山 英男<sup>3</sup>
- P2030 (10:45 ~ 11:45) 低分子から中分子化合物をターゲットとしたC18カラムによるメソッド開発 (野村化学) ○堀切 智
- P2031 (10:45 ~ 11:45) 衛星運動型高速向流クロマトグラフ装置における衛星運動の高速化とその分離効率への効果 (日大薬<sup>1</sup>・日大理工<sup>2</sup>・米国NIH<sup>3</sup>) ○四宮 一総<sup>1</sup>・安江 美帆<sup>1</sup>・本多 莉華<sup>1</sup>・在間 一将<sup>1</sup>・張替 直輝<sup>1</sup>・戸倉 幸治<sup>2</sup>・伊東 洋一郎<sup>3</sup>
- P2032 (10:45 ~ 11:45) ミックスモードカラムによる無機イオンの化学状態分析 (フジクラ) ○市川 進矢・尾鍋 和憲
- P2033 (10:45 ~ 11:45) ポストカラム反応GCを用いたかび臭物質混合標準液の濃度評価 (産総研) ○北牧 祐子・斎藤 直樹・沼田 雅彦・井原 俊英

- P2034 (10:45 ~ 11:45) トロポロンと疎水性中性配位子を用いたイオン液体協同効果系におけるランタノイド(III)の抽出平衡解析 (金沢大院自然) 樋口 陽平・○西山 嘉男・永谷 広久・井村 久則
- P2035 (10:45 ~ 11:45) 炭酸プロピレンの上限臨界共溶温度を利用する3価金属イオンの液-液抽出 (金沢工大バイオ化学) ○藤永 薫・坂本 宗明・大嶋 俊一
- P2036 (10:45 ~ 11:45) サリチリデンヒドラジド系蛍光プローブの設計と金属イオン認識 (阪教大) ○久保埜 公二・上林 奈央・津田 輝・吉川 奈那・谷 敬太・横井 邦彦
- P2037 (10:45 ~ 11:45) 原子移動ラジカル重合を用いて合成した高分子被覆セレン化銀量子ドットの水溶液中における分散安定性 (和歌山大システム工<sup>1</sup>・産総研<sup>2</sup>) ○中原 佳夫<sup>1</sup>・国津 洋希<sup>1</sup>・尾崎 信彦<sup>1</sup>・田中 陸生<sup>2</sup>・矢嶋 摂子<sup>1</sup>
- P2038 (10:45 ~ 11:45) 暗視野顕微鏡によるカルボキシメチルセルロースが介在する乳酸菌凝集の直接観察 (物材機構<sup>1</sup>・農研機構<sup>2</sup>) ○中尾 秀信<sup>1</sup>・富田 理<sup>2</sup>・斎藤 勝一<sup>2</sup>
- P2039 (10:45 ~ 11:45) XASを利用したドープ氷グレインパウダー構造解析 (東工大理院) ○原田 誠・徳増 宏基・岡田 哲男
- P2040 (10:45 ~ 11:45) 2013年から2016年における山陽小野田市の大気中粒子状物質の減少について (山陽小野田市立山口東理大<sup>1</sup>・山陽小野田市立山口東理大工<sup>2</sup>) ○浅野 比<sup>1</sup>・白石 幸英<sup>2</sup>
- P2041 (10:45 ~ 11:45) 京都府水道水の水質解析評価 (徳島文理大理工<sup>1</sup>・日本水科研<sup>2</sup>) ○谷川 浩司<sup>1</sup>・吉田 知司<sup>1</sup>・池田 早苗<sup>2</sup>
- P2042 (10:45 ~ 11:45) 京都府名水の水質分析とその特性評価 (徳島文理大理工<sup>1</sup>・日本水科研<sup>2</sup>) ○吉田 知司<sup>1</sup>・谷川 浩司<sup>1</sup>・池田 早苗<sup>2</sup>
- P2043 (10:45 ~ 11:45) 昇温加熱式直接質量分析法によるシリコン類の分析 (バイオクロマト) ○吉沢 賢一・竹井 千香子
- P2044 (10:45 ~ 11:45) 食欲をそそる追いがつお時の香立ちの秘訣~ Volatimeship DART-MSによる香立ち評価~ (バイオクロマト<sup>1</sup>・にんべん<sup>2</sup>・subLime<sup>3</sup>) ○吉沢 賢一<sup>1</sup>・竹井 千香子<sup>1</sup>・木川 卓<sup>2</sup>・石崎 早苗<sup>2</sup>・川合 亮<sup>3</sup>・齊藤 康平<sup>3</sup>
- P2045 (10:45 ~ 11:45) 低温灰化法を用いたワカメ中の微量元素濃度定量法の確立 (関学大理工) ○谷水 雅治・梅田 由里子
- P2046 (10:45 ~ 11:45) アクリロニトリルプタジエン共重合体表面のオゾン劣化現象に関する研究 (化評研) ○三輪 怜史・大嶋 紀一
- P2047 (10:45 ~ 11:45) 電子・電気機器中の新規RoHS指令対象有害物質(フタル酸エステル類)のスクリーニング分析 (日立ハイテクサイエンス) ○大川 真・竹口 裕子・大柿 真毅
- P2048 (10:45 ~ 11:45) フッ素系ポリマーの加熱発生ガスおよび劣化分析 (東レリサーチセ) ○熊沢 亮一・吉田 匡佑・大橋 晃子・富永 達哉
- P2049 (10:45 ~ 11:45) HPTLCフィンガープリント法の漢方処方エキス鑑別への応用 (クラシエ製薬漢方研) ○中西 勇介・小此木 明・高橋 隆二
- P2050 (10:45 ~ 11:45) 過剰H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>存在下でのPODの触媒活性を用いるポリフェノール類の発蛍光反応とその定量分析への応用 (岡山理大理) 平井 亮・猪口 雅彦・○尾堂 順一
- P2051 (10:45 ~ 11:45) レーザー励起ブレイクダウン分光分析による白色ポリエステル糸の識別 (神奈川県警科捜研<sup>1</sup>・フロリダ国際大<sup>2</sup>) ○阪柳 正隆<sup>1</sup>・Jose R. Almirall<sup>2</sup>
- P2052 (10:45 ~ 11:45) DNA/酸化グラフェン複合体アレイによる抗体劣化経路の指紋ベース同定 (産総研バイオメディカル<sup>1</sup>・筑波大院数理工<sup>2</sup>) ○富田 峻介<sup>1</sup>・松田 あゆみ<sup>2</sup>・西奈美 卓<sup>2</sup>・栗田 僚二<sup>12</sup>・白木 賢太郎<sup>2</sup>
- P2053 (10:45 ~ 11:45) 波長1000nmを超える近赤外光を用いた生体組織深部の観察 (東理大基礎工<sup>1</sup>・東理大IFC<sup>2</sup>) ○上村 真生<sup>12</sup>・曾我 公平<sup>12</sup>
- P2054 (10:45 ~ 11:45) 細胞固定化基板の作製と細胞染色効率評価 (阪府大院工<sup>1</sup>・阪府大院理<sup>2</sup>・阪府大LAC-SYS研<sup>3</sup>) ○西尾 まどか<sup>13</sup>・川口 諒太郎<sup>13</sup>・西村 勇姿<sup>23</sup>・山本 靖之<sup>23</sup>・植田 眞由<sup>23</sup>・飯田 琢也<sup>23</sup>・床波 志保<sup>13</sup>
- P2055 (10:45 ~ 11:45) ポリリジンの酵素反応速度増大効果を利用したポリアニオン分析法の検討 (福井県大生物資源) ○植松 宏平・上野 隆晃・片野 肇
- P2056 (10:45 ~ 11:45) 水底と水面の間を鉛直回遊する吸着材料の開発 (北海道科学大葉<sup>1</sup>・北大<sup>2</sup>) ○三原 義広<sup>1</sup>・伊藤 慎二<sup>1</sup>・田中 俊逸<sup>2</sup>
- P2057 (10:45 ~ 11:45) 古代食解明を目的とした調理後炭化物の理化学分析 (第3報) (東医保大<sup>1</sup>・日本食品検査<sup>2</sup>・アワズテック<sup>3</sup>) ○大道 公秀<sup>1</sup>・橋田 規<sup>2</sup>・奥脇 早紀<sup>1</sup>・種 あやめ<sup>1</sup>・椎野 博<sup>3</sup>・清水 文雄<sup>3</sup>・西念 幸江<sup>1</sup>・三舟 隆之<sup>1</sup>

## 【 Y 会 場 】

### 【第1日5月26日】

- Y1001 (10:45 ~ 11:45) Fe (III)-ピロリジンジチオカルバミド酸錯体によるAs (III) の共沈分離 (富山大院理工(工)<sup>1</sup>・東ソー<sup>2</sup>) ○天池 夏希<sup>1</sup>・服部 正寛<sup>2</sup>・加賀谷 重浩<sup>1</sup>
- Y1002 (10:45 ~ 11:45) 2液同時噴霧型グリッドネブライザーを用いた水有機オンライン標準添加/ICP-OES法の基礎的検討 (東電大院工<sup>1</sup>・産総研物質計測標準<sup>2</sup>) ○井戸 航洋<sup>12</sup>・朱 彦北<sup>2</sup>・藤井 紳一郎<sup>2</sup>・宮下 振一<sup>2</sup>・保倉 明子<sup>1</sup>・稲垣 和三<sup>12</sup>
- Y1003 (10:45 ~ 11:45) ジルコニウム共沈/直接導入原子吸光分析法による水中重金属の高感度定量 (明大理工) ○萩原 健太・片岡 健・寺嶋 卓・小池 裕也・中村 利廣
- Y1004 (10:45 ~ 11:45) 金コロイド凝集によるSERSピーク強度変化の追跡 (日大院工<sup>1</sup>・日大工<sup>2</sup>) ○長鈴 知樹<sup>1</sup>・須田 華葉<sup>2</sup>・沼田 靖<sup>2</sup>・田中 裕之<sup>2</sup>
- Y1005 (10:45 ~ 11:45) 減衰全反射遠紫外分光法と振動分光法を用いたLi塩を含むDeep Eutectic Solventsのイオン形態の分析 (近大総合理工) ○西木戸 和貴・森澤 勇介
- Y1006 (10:45 ~ 11:45) 卑金属ナノ粒子から形成されたナノ銀樹:SERS応用に対する形成条件の最適化 (東洋大院生命科学<sup>1</sup>・東洋大バイオナノ研セ<sup>2</sup>) ○星野 翔平<sup>1</sup>・竹井 弘之<sup>12</sup>
- Y1007 (10:45 ~ 11:45) 蝶鱗紛のSERS基板活用における実際的課題 (東洋大院生命科学<sup>1</sup>・東洋大生命科学<sup>2</sup>・東洋大バイオナノ研セ<sup>3</sup>・University of Bielefeld<sup>4</sup>) ○長田 一輝<sup>1</sup>・竹井 弘之<sup>23</sup>・Natalie Frese<sup>4</sup>・Armin Götzhäuser<sup>4</sup>
- Y1008 (10:45 ~ 11:45) Development of wavelength-tunable near-infrared BODIPY fluorophores via Suzuki-Miyaura cross coupling (北大院環境) ○李 光磊<sup>1</sup>・大塚 侑<sup>1</sup>・山田 幸司



- Y1009 (10:45 ~ 11:45) チアゾールを母骨格とする蛍光ソルバトクロミック色素の開発 (北大院環境) ○米澤 光貴・山田 幸司
- Y1010 (10:45 ~ 11:45) ヒト組織片を用いた通常および腫瘍組織におけるラマンスペクトルの比較 (日大院工<sup>1</sup>・日大工<sup>2</sup>) ○赤間 佑希<sup>1</sup>・小林 隼人<sup>1</sup>・河野 武汰<sup>2</sup>・沼田 靖<sup>2</sup>・田中 裕之<sup>2</sup>
- Y1011 (10:45 ~ 11:45) 微量・低濃度の酵素反応生成物検出用SERS用基板の作製 (東洋大生命科学) ○山口 洋・竹井 弘之・角野 立夫・三浦 健
- Y1012 (10:45 ~ 11:45) 第一原理計算によるアルキル置換ナフタセンのC K端XANES解析 (兵庫県大院工) ○平井 佑磨・村松 康司
- Y1013 (10:45 ~ 11:45) 微小部蛍光X線分析装置による木材中の銅系防腐剤の分布解析 (阪市院工<sup>1</sup>・京大院農<sup>2</sup>) ○仲西 桃太郎<sup>1</sup>・辻 幸一<sup>1</sup>・藤原 裕子<sup>2</sup>・藤井 義久<sup>2</sup>
- Y1014 (10:45 ~ 11:45) 偏光光学系蛍光X線分析装置を用いたカカオ製品中の微量元素定量 (東電大院工) ○井上 昂哉・井関 奈美・保倉 明子
- Y1015 (10:45 ~ 11:45) 循環式フローセルの開発と亜硫酸水溶液の硫黄K殻XAFS構造解析 (広島大院工) ○西尾 大輔・駒口 健治・早川 慎二郎
- Y1016 (10:45 ~ 11:45) 粉末X線回折透過法測定/Rietveld解析による土壤中モンモリロナイトの定量 (明大院理工<sup>1</sup>・リガク<sup>2</sup>・明大理工<sup>3</sup>) ○笠利 実希<sup>1</sup>・福田 大輔<sup>1</sup>・大淵 敦司<sup>2,3</sup>・小池 裕也<sup>3</sup>
- Y1017 (10:45 ~ 11:45) 単細胞藻類*Pseudococcomyxa simplex*におけるニッケル及び白金の蓄積機構の解明 (東電大院工<sup>1</sup>・産総研<sup>2</sup>) ○市之瀬 智生<sup>1</sup>・保倉 明子<sup>1</sup>・今村 悠<sup>1</sup>・熊谷 和博<sup>2</sup>
- Y1018 (10:45 ~ 11:45) 蛍光X線分光法によるBirnessite型マンガン酸化物へのカリウム挿入脱離時の化学状態分析 (広島大院工<sup>1</sup>・山口大院創成科学<sup>2</sup>) ○金田 敦徳<sup>1</sup>・近藤 未彩<sup>1</sup>・駒口 健治<sup>1</sup>・中山 雅晴<sup>2</sup>・早川 慎二郎<sup>1</sup>
- Y1019 (10:45 ~ 11:45) 定量NMRを用いたアマチャの主要成分の純度分析 (京都薬大) ○川田 奈実・武上 茂彦・小西 敦子・中村 誠宏・松田 久司・北出 達也
- Y1020 (10:45 ~ 11:45) イオン移動ボルタンメトリーと非ボルン型理論に基づく薬剤吸収の評価法の開発 (神戸大院理) ○吉田 絵里奈・藤井 湧・山田 晃嘉・大塚 利行
- Y1021 (10:45 ~ 11:45) Keggin型鉄置換タンゲスト硫酸錯体のボルタンメトリー (高知大理<sup>1</sup>・岡山大自然生命科学研究支援セ<sup>2</sup>・広島大院工<sup>3</sup>・高知大農林海洋<sup>4</sup>) ○江口 洋平<sup>1</sup>・浦田 健太郎<sup>1</sup>・太田 弘道<sup>2</sup>・定金 正洋<sup>3</sup>・柳沢 和道<sup>1</sup>・長谷川 拓哉<sup>4</sup>・上田 忠治<sup>1,4</sup>
- Y1022 (10:45 ~ 11:45) Keggin型ルテニウム置換タンゲスト硫酸錯体のボルタンメトリー (高知大理<sup>1</sup>・岡山大自然生命科学研究支援セ<sup>2</sup>・広島大院工<sup>3</sup>・高知大農林海洋<sup>4</sup>) ○東 慎也<sup>1</sup>・江口 洋平<sup>1</sup>・太田 弘道<sup>2</sup>・定金 正洋<sup>3</sup>・柳沢 和道<sup>1</sup>・長谷川 拓哉<sup>1</sup>・上田 忠治<sup>1,4</sup>
- Y1023 (10:45 ~ 11:45) テトラゾリウム塩を用いた細菌の電気化学的検出 (阪府大院工) ○石木 健吾・森下 綾・椎木 弘・長岡 勉
- Y1024 (10:45 ~ 11:45) 硫化物イオンの電気化学検出の高感度化 (神戸大院海事<sup>1</sup>・神戸大内海域<sup>2</sup>・関西大化学生命<sup>3</sup>) ○孟 広治<sup>1</sup>・堀田 弘樹<sup>1</sup>・浅岡 聡<sup>2</sup>・川崎 英也<sup>3</sup>・荒川 隆一<sup>3</sup>
- Y1025 (10:45 ~ 11:45) 非ボルン型溶媒和モデルを用いる油水界面での中性分子の吸着状態の予測 (神戸大院理) ○染川 直紀・山田 晃嘉・枝 和男・大塚 利行
- Y1026 (10:45 ~ 11:45) 2H,3H-デカフルオロペンタン/水界面でのイオン移動ギブズエネルギーの決定と非ボルン型溶媒和モデルを用いる解析 (神戸大院理<sup>1</sup>・福井県大生物資源<sup>2</sup>) ○加藤 岳志<sup>1</sup>・植松 宏平<sup>2</sup>・黒田 康裕<sup>2</sup>・片野 肇<sup>2</sup>・大塚 利行<sup>1</sup>
- Y1027 (10:45 ~ 11:45) 疎水・親水電極界面へのステロイド系界面活性剤の吸着とラッカーゼ触媒酸素還元反応に及ぼす影響 (佐賀大院工<sup>1</sup>・佐賀大理工<sup>2</sup>) ○筒井 源文<sup>1</sup>・宮田 靖悟<sup>2</sup>・富永 昌人<sup>1</sup>
- Y1028 (10:45 ~ 11:45) 「泥の電池」の発電量とアノード表面積に基づく微生物-電極間の電子伝達機構の解析 (佐賀大院工) ○音谷 隼平・富永 昌人
- Y1029 (10:45 ~ 11:45) SWCNT-KBコンポジット比と分散状態が及ぼすラッカーゼ触媒酸素還元電流への影響 (佐賀大院工<sup>1</sup>・岡山大先端コア<sup>2</sup>・熊本大工<sup>3</sup>) ○鷹取 拓弥<sup>1</sup>・桑原 和史<sup>1</sup>・仁科 勇太<sup>2</sup>・津志田 雅之<sup>3</sup>・志田 賢二<sup>3</sup>・富永 昌人<sup>1</sup>
- Y1030 (10:45 ~ 11:45) 電気化学SPRを用いるイオン液体中の電析過程の解析 (京大院工) ○山澤 隆史・西 直哉・天野 健一・作花 哲夫
- Y1031 (10:45 ~ 11:45) ペプチドを用いた電気化学バイオセンサーによるアミロイドβの検出 (北陸先端大) ○橋本 祐介・近江 みゆき・Phan, Trong Tue・Manish, Biyani・高村 禪
- Y1032 (10:45 ~ 11:45) オルト-アゾフェニルボロン酸型糖類センサーの色調制御 (早大院先進理工) ○鈴木 陽太・石原 浩二
- Y1033 (10:45 ~ 11:45) 蛍光プローブHSip-1を用いたマイクロガス分析システムによる硫化水素ガスの検出 (熊本大院自然<sup>1</sup>・熊本大院先端<sup>2</sup>) ○阿部 洸大<sup>1</sup>・岩崎 真和<sup>1</sup>・大平 慎一<sup>2</sup>・戸田 敬<sup>2</sup>
- Y1034 (10:45 ~ 11:45) クマムシ1個体をターゲットとした高感度代謝物分析法の開発 (静岡県大薬) ○南 哲平・小澤 祐太・水野 初・豊岡 利正・轟木 堅一郎
- Y1035 (10:45 ~ 11:45) PDMS/ガラス-ハイブリッドマイクロチップと強酸性アクリルアミドゲルを用いるオンライン試料濃縮法の開発 (近畿大薬) ○矢野 祥子・山本 佐知雄・木下 充弘・鈴木 茂生
- Y1036 (10:45 ~ 11:45) 生細胞内におけるGPCR活性化状態と多量体形成状態の同時評価法の開発 (東大院理) ○西口 知輝・吉村 英哲・小澤 岳昌
- Y1037 (10:45 ~ 11:45)  $\mu$ PADによる環境水中のCr(VI)分析 (山陽小野市立山口東理大工<sup>1</sup>・山陽小野市立山口東理大<sup>2</sup>) ○前田 大志朗<sup>1</sup>・浅野 比<sup>2</sup>・白石 幸英<sup>1</sup>
- Y1038 (10:45 ~ 11:45) 疎水性色素液体: カルシウムイオンセンシングデバイスへの応用 (阪府大院工) ○丹羽 祐介・水田 巽・末吉 健志・遠藤 達郎・久本 秀明
- Y1039 (10:45 ~ 11:45) カラム型フロー電解セル—電気透析型イオン抽出デバイスを用いたCu(II)の分離・精製 (群馬大理工<sup>1</sup>・高知大理工<sup>2</sup>・熊本大自然<sup>3</sup>・量研機構<sup>4</sup>) ○山崎 直亨<sup>1</sup>・森 勝伸<sup>2</sup>・大平 慎一<sup>3</sup>・佐柄 克哉<sup>1</sup>・板橋 英之<sup>1</sup>・須郷 由美<sup>4</sup>・渡辺 茂樹<sup>4</sup>・石岡 典子<sup>4</sup>



- Y1040 (10:45 ~ 11:45) 二層式担持法によるTiO<sub>2</sub>光触媒の基材への担持および酸化分解性能(群馬大院理工<sup>1</sup>・原子力機構<sup>2</sup>・高知大教育研究部<sup>3</sup>) ○井坂 菜由<sup>1</sup>・小林 健太郎<sup>1</sup>・山崎太樹<sup>1</sup>・杉田 剛<sup>2</sup>・森 勝伸<sup>3</sup>・板橋 英之<sup>1</sup>
- Y1041 (10:45 ~ 11:45) セルローズジアセテートを基材としたPolymer Inclusion MembraneによるCr(VI), Mo(VI), W(VI)の固相抽出(富山大院理工(工)<sup>1</sup>・The University of Melbourne<sup>2</sup>) 加賀谷 重浩<sup>1</sup>・○寶福 拓未<sup>1</sup>・源明 誠<sup>1</sup>・Robert W. Catrall<sup>2</sup>・Spas D. Kolev<sup>2</sup>
- Y1042 (10:45 ~ 11:45) トラックエッチ膜フィルター電極を検出器とする高速液体クロマトグラフィーシステムの開発(徳島大院理工<sup>1</sup>・徳島大院医歯薬<sup>2</sup>・野村マイクロサイエンス<sup>3</sup>) ○西森 大地<sup>1</sup>・竹内 政樹<sup>2</sup>・飯山 真充<sup>3</sup>・高柳 俊夫<sup>1</sup>・水口 仁志<sup>1</sup>
- Y1043 (10:45 ~ 11:45) 光化学反応とルミノール化学発光を利用した硝酸・亜硝酸の高感度分析法の開発(鹿児島大院理工) ○久保 翔太郎・児玉谷 仁・神崎 亮・富安 卓滋
- Y1044 (10:45 ~ 11:45) 尿中ホモゲンチジン酸定量のための電気化学検出セミマイクロHPLCの開発(東薬大薬) ○貴志 拓歩・小谷 明・山本 法央・袴田 秀樹
- Y1045 (10:45 ~ 11:45) シングルリファレンスHPLC法によるゴマリグナン類の相対感度定量法の開発と食品応用(立命館大院薬<sup>1</sup>・国立衛研<sup>2</sup>) ○高橋 未来<sup>1</sup>・西崎 雄三<sup>2</sup>・杉本 直樹<sup>2</sup>・佐藤 直子<sup>2</sup>・石附 京子<sup>2</sup>・中島 馨<sup>2</sup>・佐藤 恭子<sup>2</sup>・井之上 浩一<sup>1</sup>
- Y1046 (10:45 ~ 11:45) HPLC-ルミノール化学発光検出を利用した*N*-ニトロソアミン類生成反応の検討(鹿児島大院理工<sup>1</sup>・長崎大院工<sup>2</sup>) ○谷末 武人<sup>1</sup>・児玉谷 仁<sup>1</sup>・藤岡 貴浩<sup>2</sup>・神崎 亮<sup>1</sup>・富安 卓滋<sup>1</sup>
- Y1047 (10:45 ~ 11:45) コアシェル型逆相充填剤カラムを用いたHPLC法による生薬成分分析-コウボクを含む漢方製剤の品質評価法の開発-(安田女子大薬) ○木村 実穂・隅田 祐理子・澤田 侑利・平安 梨紗・西 博行
- Y1048 (10:45 ~ 11:45) コアシェル型逆相充填剤カラムを用いたHPLC法による生薬成分分析-ショウキョウおよびカンキョウを含む漢方製剤の品質評価法の開発-(安田女子大薬) ○隅田 祐理子・木村 実穂・平安 梨紗・澤田 侑利・西 博行
- Y1049 (10:45 ~ 11:45) 平面性を有するコアシェル型逆相充填剤カラムによるベンゾチアゼピン系薬物のHPLC迅速分析法の開発(安田女子大薬) ○澤田 侑利・木村 実穂・隅田 祐理子・平安 梨紗・西 博行
- Y1050 (10:45 ~ 11:45) コアシェル型逆相充填剤カラムを用いたHPLC法によるセンナおよびダイオウに含まれる活性成分の一斉分離分析法の開発。(安田女子大薬) ○平安 梨紗・泉田 莉菜・荒木 菜子・木村 実穂・隅田 祐理子・澤田 侑利・西 博行
- Y1051 (10:45 ~ 11:45) インキャピラリー反応による酵素反応の速度論反応解析—アルカリフォスファターゼによるリン酸エステルの加水分解反応—(徳島大院先端技科<sup>1</sup>・徳島大院社会産業理工<sup>2</sup>) ○峯 大典<sup>1</sup>・水口 仁志<sup>2</sup>・高柳 俊夫<sup>2</sup>
- Y1052 (10:45 ~ 11:45) 高速同時分離型キャピラリー電気泳動を用いたアスリートと非アスリートの唾液中のイオン濃度の変動比較(群馬大院理工<sup>1</sup>・群馬大院医<sup>2</sup>・群馬大教育<sup>3</sup>・群馬大<sup>4</sup>・高知大教育研究部<sup>5</sup>) ○青柳 啓介<sup>1</sup>・坂本 翔<sup>1</sup>・板橋 英之<sup>1</sup>・関 庸一<sup>1</sup>・葎田 明弘<sup>2</sup>・正保 佳史<sup>2</sup>・牛木 和美<sup>2</sup>・ララサティ マルタ<sup>2</sup>・村上 正巳<sup>2</sup>・新井 淑弘<sup>3</sup>・金子 伊樹<sup>4</sup>・森 勝伸<sup>5</sup>
- Y1053 (10:45 ~ 11:45) TOPOを用いるイオン液体三相抽出系における新たな相の形成とその影響(東邦大理) ○戸井田 美月・森田 耕太郎・平山 直紀
- Y1054 (10:45 ~ 11:45) 繊維状エポキシ基含有高分子を基材としたアミン型固相抽出剤:微量元素分離への適用(富山大院理工(工)<sup>1</sup>・日本フィルコン<sup>2</sup>) 加賀谷 重浩<sup>1</sup>・○福田 太郎<sup>1</sup>・源明 誠<sup>1</sup>・加藤 敏文<sup>2</sup>
- Y1055 (10:45 ~ 11:45) 核酸関連化合物を修飾した吸着分離剤の捕捉特性評価(愛知工大<sup>1</sup>・岐阜薬大<sup>2</sup>) ○三木 雄太<sup>1</sup>・尾宮 美保<sup>1</sup>・江坂 幸宏<sup>2</sup>・村上 博哉<sup>1</sup>・井上 嘉則<sup>1</sup>・手嶋 紀雄<sup>1</sup>
- Y1056 (10:45 ~ 11:45) カルボキシメチル化ポリエチレンイミン型キレート樹脂の微量元素の固相抽出挙動:基材樹脂の細孔サイズによる影響(富山大院理工) ○前 優也・加賀谷 重浩・源明 誠・井上 嘉則
- Y1057 (10:45 ~ 11:45) 親水性化合物の抽出に好適な新規逆相型吸着分離剤開発に関する研究:親水性モノマーの捕捉性能への機序(愛知工大<sup>1</sup>・岐阜薬大<sup>2</sup>) ○富田 博貴<sup>1</sup>・青柳 拓哉<sup>1</sup>・三木 雄太<sup>1</sup>・江坂 幸宏<sup>2</sup>・村上 博哉<sup>1</sup>・井上 嘉則<sup>1</sup>・手嶋 紀雄<sup>1</sup>
- Y1058 (10:45 ~ 11:45) フェニルボロン酸導入型CTGの1,2-ジヒドロキシフェノールに対する認識能評価(阪工大工) 森内 隆代・○久田 健太郎・藤森 啓一
- Y1059 (10:45 ~ 11:45) 電気化学的糖認識を目的としたフェニルボロン酸とルテニウム錯体を修飾した金ナノ粒子の修飾比評価(上智大理工) ○北本 千紘・佐藤 広基・遠藤 明・橋本 剛・早下 隆士
- Y1060 (10:45 ~ 11:45) ボロン酸型蛍光プローブ修飾ポリマーの設計とバイオフィルム検出(上智大理工) ○藤澤 真友子・福島 学・土戸 優志・橋本 剛・早下 隆士
- Y1061 (10:45 ~ 11:45) ボロン酸型蛍光プローブ導入ベシクルの設計と糖認識機能評価(上智大理工) ○遠藤 美和・納富 菜々・土戸 優志・橋本 剛・早下 隆士
- Y1062 (10:45 ~ 11:45) 水溶液中の亜硝酸の簡易分析法の開発(山口大院創成科学) ○岩切 優佳・藤原 勇・村上 良子
- Y1063 (10:45 ~ 11:45) NaClと水の共晶の融解過程に注目した環境水中の微量元素濃縮法2-磁場印可の影響-(神奈川大理) ○荒井 健・西本 右子
- Y1064 (10:45 ~ 11:45) 熱泳動によるナノ物質分離・濃縮の探求:金属薄膜を用いたSoret係数決定法の開発(阪市大院理) ○後 健太・東海林 竜也・坪井 泰之
- Y1065 (10:45 ~ 11:45) 液液界面に吸着した水溶性8-キノリノール錯体の電位依存配向特性(金沢大院自然<sup>1</sup>・金沢大物質化学<sup>2</sup>) ○山本 翔<sup>1</sup>・竹山 真梨恵<sup>2</sup>・西山 嘉男<sup>1</sup>・永谷 広久<sup>1</sup>・井村 久則<sup>1</sup>
- Y1066 (10:45 ~ 11:45) 水チャンネル壁面から粒子が受ける干渉の評価(東工大理学院) ○藤野 紗央里・稲川 有徳・原田 誠・岡田 哲男

- Y1067 (10:45 ~ 11:45) 凍結水溶液のpH変化とextended UNIQUACモデルでの評価(東工大理学院) ○岡田 悠佑・宇山 允人・原田 誠・岡田 哲男
- Y1068 (10:45 ~ 11:45) 凍結溶液中での不斉List-Barbas-Mannich反応におけるエナンチオマー過剰率に及ぼす固液界面の影響(東工大理) ○飯島 弘貴・原田 誠・福原 学・岡田 哲男
- Y1069 (10:45 ~ 11:45) 複数集光レーザーによる光誘起集合体の解析 Analysis of Light-induced Assembly by Multiple Focused Laser Beams(阪府大院理<sup>1</sup>・阪府大院工<sup>2</sup>・阪府大LAC-SYS研<sup>3</sup>・村田製作所<sup>4</sup>) ○末廣 泰地<sup>1,2,3</sup>・山本 靖之<sup>1,2,3</sup>・田村 守<sup>1,3</sup>・石川 弘樹<sup>4</sup>・床波 志保<sup>2,3</sup>・飯田 琢也<sup>1,3</sup>
- Y1070 (10:45 ~ 11:45) 表面状態の異なるマイクロ粒子の光選別 Optical Selection of Microparticles with Different Surface Conditions(阪府大院理<sup>1</sup>・阪府大院工<sup>2</sup>・阪府大LAC-SYS研<sup>3</sup>) ○浜谷 翔大<sup>1,2,3</sup>・植田 真由<sup>1,2,3</sup>・田村 守<sup>1,3</sup>・床波 志保<sup>2,3</sup>・飯田 琢也<sup>1,3</sup>
- Y1071 (10:45 ~ 11:45) 疎水性キラルイオン液体とキラル液液界面反応場の開発(京大院工) ○高木 誠二・西 直哉・天野 健一・作花 哲夫
- Y1101 (13:15 ~ 14:15) イオンクロマトグラフィー/誘導結合プラズマ質量分析によるPM<sub>2.5</sub>中の水溶性重金属成分の酸化数別検出(熊本大院自然<sup>1</sup>・熊本大院先端<sup>2</sup>) ○平 美咲<sup>1</sup>・井上 広太郎<sup>1</sup>・大平 慎一<sup>2</sup>・戸田 敬<sup>2</sup>
- Y1102 (13:15 ~ 14:15) 酸塩基指示薬を用いる二枚貝の濾水に関する実験手法の確立(島根大院総理工<sup>1</sup>・島根大EsReC<sup>2</sup>) ○山崎 健太<sup>1</sup>・菅原 庄吾<sup>1</sup>・寺澤 開都<sup>1</sup>・江川 美千子<sup>1</sup>・清家 泰<sup>2</sup>
- Y1103 (13:15 ~ 14:15) 水素化物発生原子吸光度法による生体試料中Seの定量(鹿児島大院理工) ○野添 千裕・児玉谷 仁・神崎 亮・富安 卓滋
- Y1104 (13:15 ~ 14:15) 環境水中単体硫黄の定量法の開発(島根大院総理工<sup>1</sup>・EsReC<sup>2</sup>) ○岩間 充希<sup>1</sup>・菅原 庄吾<sup>1</sup>・江川 美千子<sup>1</sup>・三輪 圭哉<sup>1</sup>・清家 泰<sup>2</sup>
- Y1105 (13:15 ~ 14:15) 環境水・堆積物中の鉄(III)の新規定定量法の開発(島根大院総理工<sup>1</sup>・EsReC<sup>2</sup>) ○三輪 圭哉<sup>1</sup>・江川 美千子<sup>1</sup>・菅原 庄吾<sup>1</sup>・岩間 充希<sup>1</sup>・清家 泰<sup>2</sup>
- Y1106 (13:15 ~ 14:15) 湖底堆積物中の無機態リンの連続分画定量に関する研究(島根大院総理工<sup>1</sup>・EsReC<sup>2</sup>) ○寺澤 開都<sup>1</sup>・江川 美千子<sup>1</sup>・菅原 庄吾<sup>1</sup>・山崎 健太<sup>1</sup>・清家 泰<sup>2</sup>
- Y1107 (13:15 ~ 14:15) 化学洗浄後のAs汚染土壌に対する金属塩形成を利用したAs溶出抑制処理(金沢大院自然<sup>1</sup>・金沢大理工<sup>2</sup>・西松建設技研<sup>3</sup>) ○石井 健斗<sup>1</sup>・齋藤 誠<sup>1</sup>・地井 直之<sup>3</sup>・山崎 将義<sup>3</sup>・真塩 麻彩実<sup>2</sup>・牧 輝弥<sup>2</sup>・長谷川 浩<sup>2</sup>
- Y1108 (13:15 ~ 14:15) 多摩川流域における底質中放射性セシウムの同時期サンプリング(明大院理工<sup>1</sup>・明大理工<sup>2</sup>) ○秋山 将人<sup>1</sup>・奥村 真吾<sup>1</sup>・水沼 丈也<sup>1</sup>・福田 大輔<sup>1</sup>・萩原 健太<sup>2</sup>・小池 裕也<sup>2</sup>
- Y1109 (13:15 ~ 14:15) 群馬県赤城大沼底質中の放射性セシウムの経時的モニタリング(群馬大院理工<sup>1</sup>・高知大教育研究部<sup>2</sup>・群馬県水試<sup>3</sup>・国立環境研<sup>4</sup>・武蔵大人文<sup>5</sup>・東京都市大工<sup>6</sup>) ○徳江 愛<sup>1</sup>・森 勝伸<sup>2</sup>・權田 貴裕<sup>1</sup>・角田 欣一<sup>1</sup>・鈴木 究真<sup>3</sup>・湯浅 由美<sup>3</sup>・新井 肇<sup>3</sup>・渡辺 峻<sup>3</sup>・久下 敏宏<sup>3</sup>・野原 精一<sup>4</sup>・薬袋 佳孝<sup>5</sup>・岡田 佳子<sup>6</sup>・板橋 英之<sup>1</sup>
- Y1110 (13:15 ~ 14:15) 都市ごみ焼却飛灰中放射性セシウムの化学形態調査と溶出抑制(明大院理工<sup>1</sup>・リガク<sup>2</sup>・明大理工<sup>3</sup>) ○水沼 丈也<sup>1</sup>・藤井 健悟<sup>1</sup>・福田 大輔<sup>1</sup>・松田 渉<sup>2</sup>・大淵 敦司<sup>2</sup>・小川 熟人<sup>3</sup>・小池 裕也<sup>3</sup>
- Y1111 (13:15 ~ 14:15) 室内環境を想定した臭い物質の簡易評価(神奈川大理<sup>1</sup>・アイビーエス<sup>2</sup>) ○小松 実紗子<sup>1</sup>・小金 涼恵<sup>2</sup>・宮地 浩玖<sup>2</sup>・西本 右子<sup>1</sup>
- Y1112 (13:15 ~ 14:15) 川崎市で採取した土壌中放射性セシウムの深度別存在形態分析(明大院理工<sup>1</sup>・JAEA<sup>2</sup>・明大理工<sup>3</sup>) ○市橋 洵<sup>1</sup>・笠利 実希<sup>1</sup>・越智 康太郎<sup>2</sup>・小池 裕也<sup>3</sup>
- Y1113 (13:15 ~ 14:15) ジチオカルバメート型セルロース誘導体におけるAs(III)の吸着挙動(金沢大院自然<sup>1</sup>・金沢大理工<sup>2</sup>) ○中窪 圭佑<sup>1</sup>・宮口 真帆<sup>1</sup>・伊藤 未来也<sup>1</sup>・前田 勝浩<sup>2</sup>・真塩 麻彩実<sup>2</sup>・牧 輝弥<sup>2</sup>・長谷川 浩<sup>2</sup>
- Y1114 (13:15 ~ 14:15) アルコール溶媒がDPPH法による4-メチルカテコールの抗酸化能評価に与える影響(長岡高専<sup>1</sup>・金沢大院自然<sup>2</sup>・金沢大国際基幹教育院<sup>3</sup>) ○西木 航<sup>1</sup>・一谷 正己<sup>2</sup>・国本 浩喜<sup>3</sup>・奥村 寿子<sup>1</sup>
- Y1115 (13:15 ~ 14:15) 鉄鋼リサイクル材におけるトランプエレメントの広域濃度分析とその統計的解析(仙台高専<sup>1</sup>・都立産技研セ<sup>2</sup>・東大院工<sup>3</sup>) ○工藤 克之<sup>1</sup>・葛原 俊介<sup>1</sup>・林 英男<sup>2</sup>・醍醐 市朗<sup>3</sup>
- Y1116 (13:15 ~ 14:15) 熱酸化劣化により生成したシリコーンポリマー中の架橋点構造の解析(化評研) ○湯浅 健太・三輪 怜史・近藤 武志
- Y1117 (13:15 ~ 14:15) 腫瘍マーカーの蛍光検出のための抗体固定化微小反応板を内蔵したピペットチップ型自動イムノセンシングシステムの開発(神戸大院工<sup>1</sup>・システムインスツルメンツ<sup>2</sup>) ○高野 恵里<sup>1</sup>・志村 宣明<sup>2</sup>・竹内 俊文<sup>1</sup>
- Y1118 (13:15 ~ 14:15) ポストインプリンティング修飾及び配向固定化によるバイオマーカータンパク質認識空間の創製(神戸大院工<sup>1</sup>・安田女子大薬<sup>2</sup>) 林 知彦<sup>1</sup>・○砂山 博文<sup>1,2</sup>・香門 悠里<sup>1</sup>・北山 雄己哉<sup>1</sup>・竹内 俊文<sup>1</sup>
- Y1119 (13:15 ~ 14:15) 導電性バイオプラットフォームを用いた微生物の生物機能評価(阪府大院工) ○齊藤 真希・石木 健吾・椎木 弘・長岡 勉
- Y1120 (13:15 ~ 14:15) Fluorescent enhancement of organic-inorganic nanostructure and its application to bacterial sensing(阪府大院工) ○NGUYEN, QUANG DUNG・木下 隆将・椎木 弘・長岡 勉
- Y1121 (13:15 ~ 14:15) 暗視野顕微鏡を利用したナノ粒子凝集体の観察による有色サンプル中での分子検出(愛媛大院理工<sup>1</sup>・愛媛大PROS<sup>2</sup>・理研<sup>3</sup>) ○矢野 雄暉<sup>1</sup>・矢野 湧暉<sup>1</sup>・小川 敦司<sup>2</sup>・前田 瑞夫<sup>3</sup>・朝日 剛<sup>1</sup>・座古 保<sup>1</sup>
- Y1122 (13:15 ~ 14:15) 細胞内RNA解析を指向したRNA選択性赤色蛍光モノメチンシアニン色素の開発(東北大院理) ○芳野 幸奈・佐藤 雄介・西澤 精一
- Y1123 (13:15 ~ 14:15) N末端にpyreneを導入した蛍光性ペプチド核酸プローブによるsiRNA高選択的検出(東北大院理) ○高橋 勇樹・田邊 貴昭・佐藤 貴哉・佐藤 雄介・西澤 精一
- Y1124 (13:15 ~ 14:15) シアニン色素を導入した両親媒性 $\alpha$ ヘリックス蛍光ペプチドプローブの開発とエクソソーム解析への応用(東北大院理) ○最上 絢太・高橋 健太・佐藤 雄介・西澤 精一

- Y1125 (13:15 ~ 14:15) 電気化学ELISAによるサイトカインの検出 (九工大院工<sup>1</sup>・九工大RCBT<sup>2</sup>) ○加藤 光<sup>1</sup>・佐藤 しのぶ<sup>1,2</sup>・竹中 繁織<sup>1,2</sup>
- Y1126 (13:15 ~ 14:15) 細胞表面でのカリウムイオンセンシング系の開発 (九工大院工<sup>1</sup>・九工大RCBT<sup>2</sup>) ○尾崎 俊祐<sup>1</sup>・黒田 正雄<sup>1</sup>・佐藤 しのぶ<sup>1,2</sup>・竹中 繁織<sup>1,2</sup>
- Y1127 (13:15 ~ 14:15) パラレル4本鎖検出を目指した $\beta$ -シクロデキストリンを両置換基に有するナフタレンジイミド合成 (九工大院工<sup>1</sup>・九工大RCBT<sup>2</sup>) ○佐藤 友香<sup>1</sup>・佐藤 しのぶ<sup>1,2</sup>・竹中 繁織<sup>1,2</sup>
- Y1128 (13:15 ~ 14:15) フェロセン化環状ナフタレンジイミドを用いた電気化学的4本鎖DNA検出 (九工大院工<sup>1</sup>・九工大RCBT<sup>2</sup>) ○金好 秀馬<sup>1</sup>・竹内 龍佑<sup>1</sup>・佐藤 しのぶ<sup>1,2</sup>・竹中 繁織<sup>1,2</sup>
- Y1129 (13:15 ~ 14:15) イオン液体含有ヒスタミンインプリントゲルにおけるヒスタミン認識能に及ぼす機能性モノマーの配合量の検討 (京都薬大) ○芝野 華奈・小西 敦子・武上 茂彦・北出 達也